

TOTO

東陶機器株式会社

修理・取扱いのご相談は

まずお求めの取付店・販売店へ

取付店	〒	印
販売店		
電話		-

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品の
お問い合わせは



TOTOお客様相談室へ

0120-03-1010

受付時間：平日 9:00-18:00
土・日・祝日 10:00-18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

補修部品
のご購入は



お求め取付工事店
又はTOTOパーツセンターへ

0120-8282-55

受付時間：平日 9:00-18:00
土・日・祝日 10:00-18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理の依頼・
お問い合わせは



東陶メンテナンス(株)へ

0120-1010-05

受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区 8:00-20:00
上記以外の地区 9:00-20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間：9:00-18:00

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

TOTO

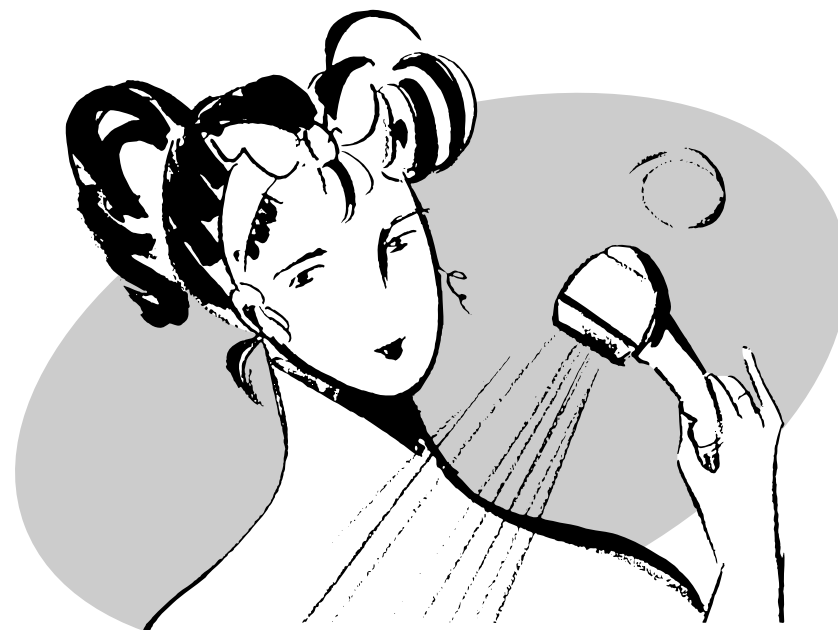
取扱説明書 保証書付

工事店様
へのお願い

保証書に、貴店名ならびにお取付日をご記入の上、お客様にお渡しください。

石油給湯機付ふろがま

型 式	品 番
RPE43K	RPE43KA・KAB・KAS・KASB KAE・KAEB・KAF・KA FB
RPE33K	RPE33KA・KAB・KAS・KASB KAE・KAEB・KAF・KA FB
RPE43W	RPE43WA・WAB



- このたびはTOTO石油給湯機をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用前にこの説明書と保証書をお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、わからないときは読みかえしてください。

ご使用の前に

使用
方法

点検・手入れ他

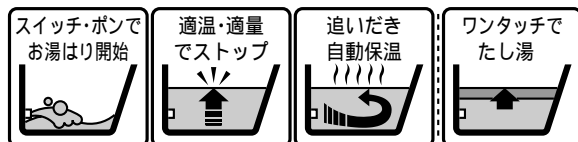
はじめに

■ワンタッチお湯はり



を押すだけで、自動的にお湯はり。

お湯はりが終われば、保温（0～6時間の間で設定）を行います。（ 32ページ）
さらに、ワンタッチ操作でたし湯できます。



■リモコンについて（別売品）

音声ガイド

操作内容を音声やメロディでお知らせします。

お風呂がわきあがったとき、誤った操作をしたとき、注意を呼びかけたいときなどに音声によってお知らせします。

各リモコンの音声ガイドは下記のようになっております。

【台所リモコンで操作を行った場合】

・浴室・台所リモコン共に音声でガイドします。

【浴室リモコンで操作を行った場合】

・浴室リモコンのみ音声でガイドします。

●浴室リモコン（別売品：RAC112FS）

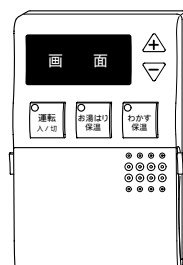
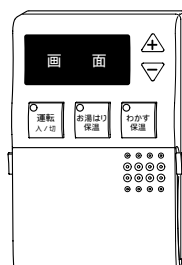


●台所リモコン

（別売品：RAC112KT）

●サブリモコン

（別売品：RAC112SS）



もくじ

特に注意していただきたいこと	1
各部のなまえとはたらき	
外観図	7
浴室リモコン	9
台所リモコン・サブリモコン	11
使用前の準備	
燃料・給油のしかた	13
運転開始前の準備と確認	14

使用方法	
時刻を合わせるには	15
お湯を使うには	17
お風呂での便利な機能	20
お湯はりをするには	21
残り湯があるときにお湯はりをするには	23
残り湯をわかすには	25
入浴中に	27
入浴予約をするには	29
音声ガイドを消したいとき	31
そのほかにリモコンでできること	32
浴室リモコンの設定変更	33
台所・サブリモコンの設定変更	35
停電後再使用のご注意	37
凍結予防	38
使用上の注意	41
長期間使用しないとき	42

日常の点検・手入れ	43
定期点検のおすすめ	46
故障・異常の見分け方と処置方法	
つぎのような場合は故障ではありません	47
修理を依頼される前に	49
異常が発生したときの処置方法	50
安全装置が作動したときの処置方法	50
その他の装置が作動したときの処置方法	52
部品交換のしかた	52
仕様	53
アフターサービス	57
据付け	58
保証書	60

✦ 特に注意していただきたいこと ✦

<安全に正しくお使いいただくために>

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告(WARNING)

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意(CAUTION)

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示については、つぎのような意味があります。

絵表示	意味	絵表示	意味
	一般的な禁止		分解禁止
	必ず行う		ガソリン厳禁
	一般的な注意		高温注意
	接触禁止		電源プラグを抜け

⚠ 警告(WARNING)

■ ガソリン厳禁

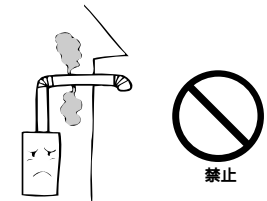
- ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しない。
火災の原因になります。



■ 排気筒外れ危険

【屋内強制排気形の場合】

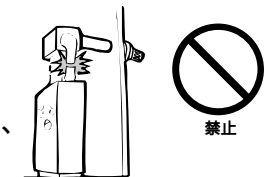
- 排気筒が外れたままで使用しない。
万一外れたりしている場合は、お取付店等に相談する。
外れていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。



■ 給排気筒（管・ホース）外れ危険

【屋内強制給排気形の場合】

- 給排気筒（管・ホース）が外れたままで使用しない。万一外れたりしている場合は、お取付店等に相談する。
外れていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。



■ 排気筒の閉そく危険

【屋内強制排気形の場合】

- 排気筒がつまったり、ふさがれたままで使用しない。万一、つまったりしている場合は、お取付店等に相談する。
閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。



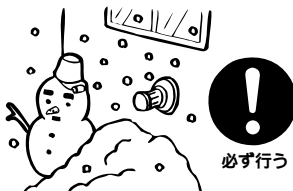
✦ 特に注意していただきたいこと ✦

⚠ 警告(WARNING)

■ 給排気筒トップ閉そく危険

【屋内強制給排気形の場合】

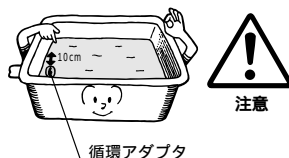
- 給排気筒トップの周りが雪でふさがれたままで使用しない。
ふさがれているときは、除雪する。
閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。



⚠ 注意(CAUTION)

■ 空だきに注意

- おふろをわかすときは、浴槽の循環アダプタより10cm以上給湯（または給水）されているか確認する。
火災のおそれがあります。



■ 使用上の注意

- 油タンクの元栓を閉めた状態やリモコンの運転スイッチが「切」の状態では給湯栓を開けない。
火がつかない状態で通水すると機器内に結露水が発生し故障の原因になります。



■ ソーラーとの接続禁止

- ソーラーとの接続はしない。
給湯・お風呂のお湯がリモコンの設定温度よりも高温になり、やけどのおそれがあります。



⚠ 注意(CAUTION)

■ 高温注意

- シャワーを使用する場合や入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確かめる。
やけどのおそれがあります。
- わかしあげているときは、循環アダプタのまわりがあつくなります。入浴中にわかしあげが始まったら、循環アダプタに足などを近づけない。
やけどのおそれがあります。
- シャワー・給湯使用中は、使用者以外の人が設定温度を変更しない。
突然、熱湯が出てやけどしたり、冷水が出てビックリすることがあります。
- 混合栓などで一度お湯を止めた後、すぐに再使用する場合は必ず給水栓から開け、つぎに給湯栓を開ける。湯側から開けると、いきなり熱湯が出ることがあります。また、給湯使用時は蛇口が熱くなるので、さわらない。
やけどのおそれがあります。



■ 高温部接触禁止

- 燃焼中や消火直後は、高温部（排気口周辺）、排気筒（排気筒トップ、給排気筒トップ）に手などふれないように注意する。
やけどのおそれがあります。



■ 可燃物禁止

- 機器の上や周囲に燃えやすい物（紙、洗濯物、揮発油、スプレー缶など）を置かない。
火災のおそれがあります。

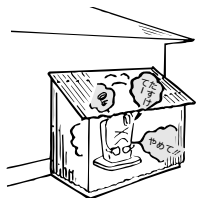


✦ 特に注意していただきたいこと ✦

⚠ 注意(CAUTION)

■ 囲い禁止

- 増改築などによって機器や排気口・給排気筒トップなどを波板やビニールなどで囲わない。一面開放でも不可。不完全燃焼や火災のおそれがあります。



禁止

■ 屋内型機器の周囲に関する注意

- 囲われたところに設置しない。
- また、機器の設置後、周囲に物を置いたり、囲ったりしない。万一の漏水時に発見が遅れ、思わぬ事故につながるおそれがあります。



禁止

■ 分解修理・改造の禁止

- 故障・破損したら、使用しない。不完全な修理や改造は危険です。



分解禁止

■ 換気必要

【屋内強制排気形の場合】

- 空気取入口、換気口をふさがない。ふさがれていると不完全燃焼を起こすことがあります。



注意

■ 異常時使用禁止

- 万一異常（黒煙・スス）を感じたときは使用しない。異常燃焼のおそれがあります。



禁止

■ 電源コードを傷めない

- 電源コードに無理な力を加えたり、物を乗せたりしない。また、電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かない。火災や感電の原因になります。



禁止

⚠ 注意(CAUTION)

■ 電源プラグは確実に差込む

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差込む。（また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しない。）火災の原因になります。
- ぬれた手での抜き差しはしない。感電の原因になります。



必ず行う

■ 電源プラグのお手入れをする

- ときどきは電源プラグを抜き、ほこり（及び金属物）を除去する。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。



必ず行う

■ 長期間使用しないときは

- 電源プラグを抜く。火災や予想しない事故の原因になります。



プラグを抜け

- 機器の水抜きを行う。（ 39・40ページ ）凍結により機器が破損する場合があります。



必ず行う

■ 特殊薬品の使用禁止

（屋内設置タイプ）

- 美容院、クリーニング店、工場などで使用される業務用薬品（シリコン系スプレー、アンモニア、イオウ、塩素、エチレン化合物、酸類等）が気化し、給気口より空気と一緒に機器の燃焼室に吸い込まれて本体を急速に腐食させ不完全燃焼を起こす原因となります。



禁止

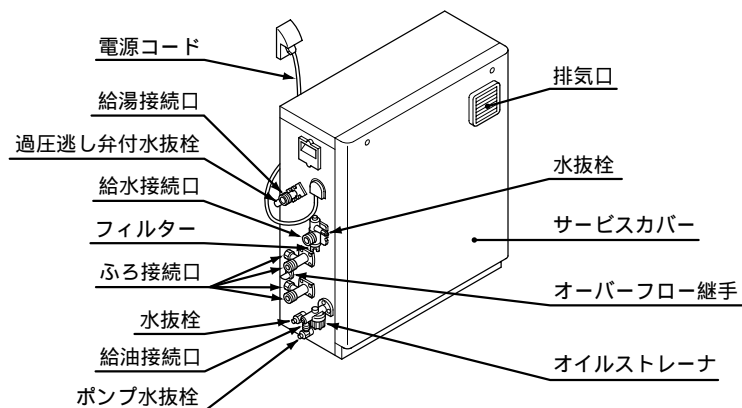
特に注意していただきたいこと

✦ 各部のなまえとはたらき ✦

外観図

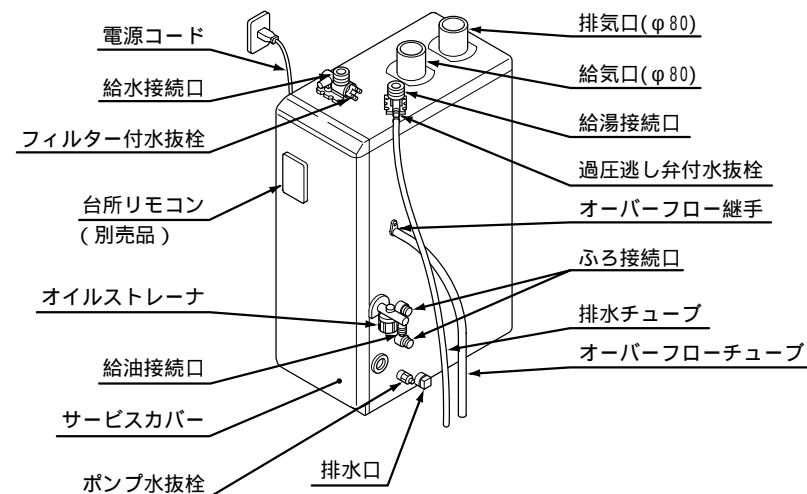
屋外据置形

RPE43KA・KAB・KAS・KASB
RPE33KA・KAB・KAS・KASB



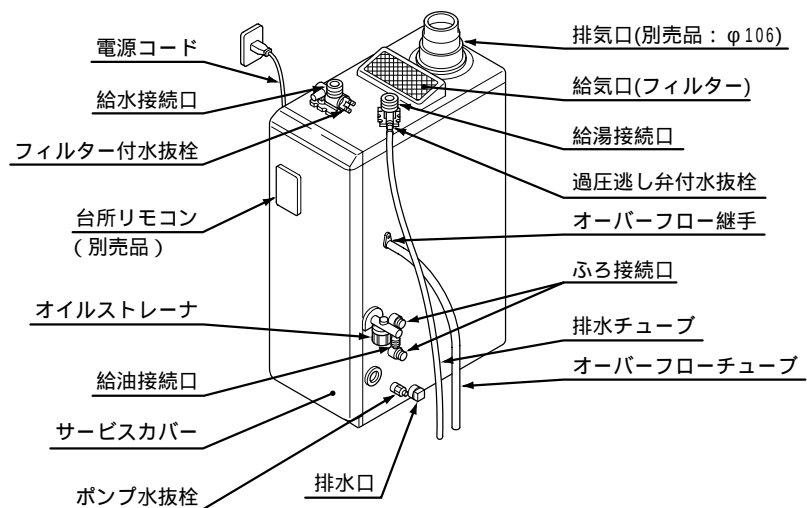
屋内据置・強制給排気形

RPE43KAF・KAFB
RPE33KAF・KAFB



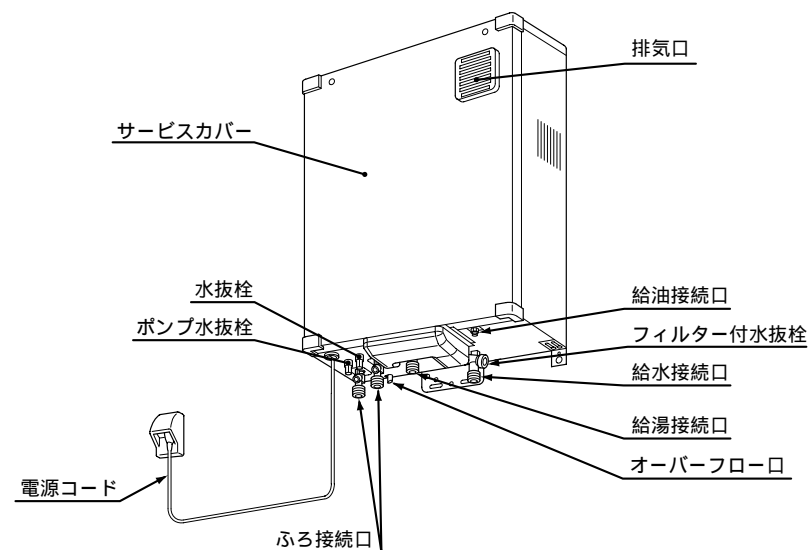
屋内据置・強制排気形

RPE43KAE・KAEB
RPE33KAE・KAEB



屋外壁掛形

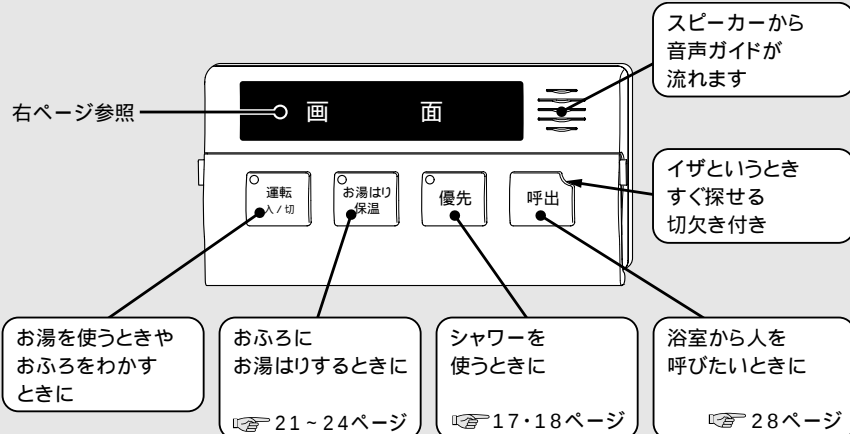
RPE43WA・WAB



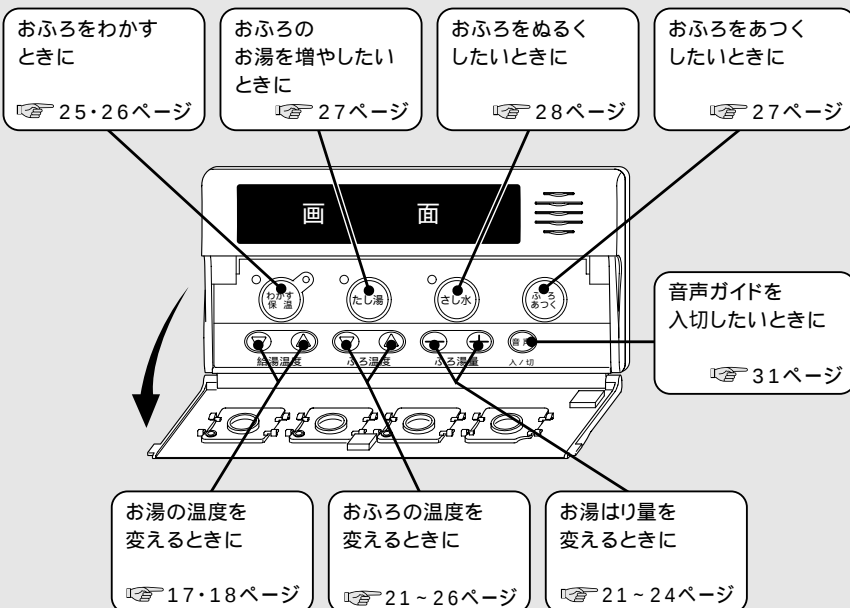
✦ 各部のなまえとはたらき ✦

浴室リモコン(別売品: RAC112FS)

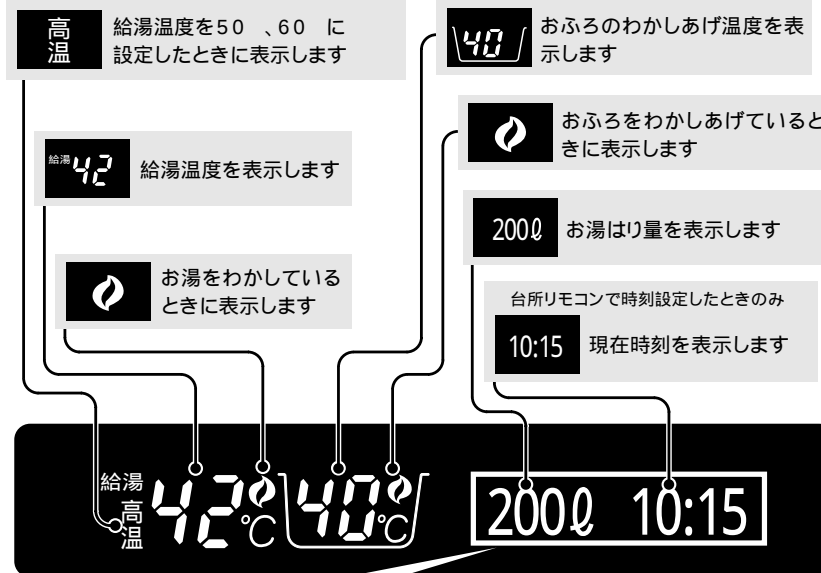
ふたを閉めたとき



ふたを開けたとき



表示画面例



一部の表示は、通常は上のような時刻等を表示していますが、リモコンのスイッチを押すと画面が変わり、状態をお知らせするメッセージ表示になります。例えば、

お湯はり中の場合は、
例 **2000湯はり** と表示されます。

給湯機が正常に作動しない場合は、
例

コード110 火が着きません。
とコード番号とメッセージ表示が流れて出てきます。

👉 50ページ

操作できません。

と表示が出たら、



スイッチ操作ができません。

しばらく待ってから再度操作してください。
(お湯はり中に「ふるあつく」スイッチを押すなど)

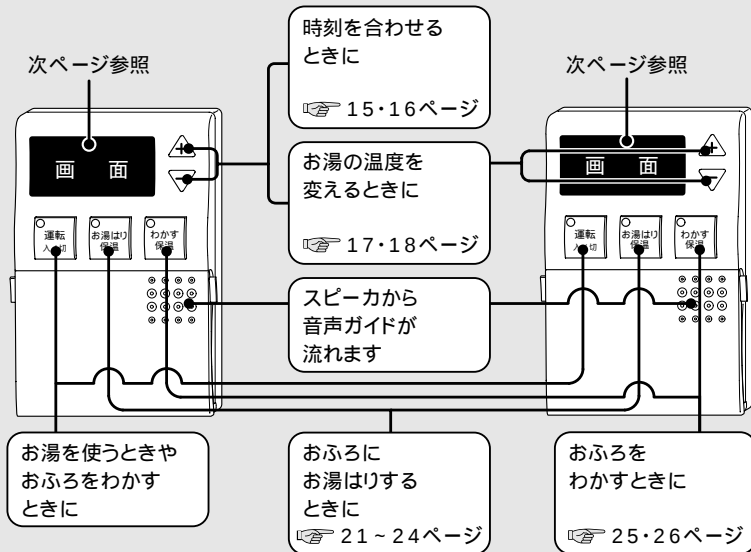
✦ 各部のなまえとはたらき ✦

台所リモコン(別売品:RAC112KT)サブリモコン(別売品:RAC112SS)

ふたを閉めたとき

台所リモコン(RAC112KT)

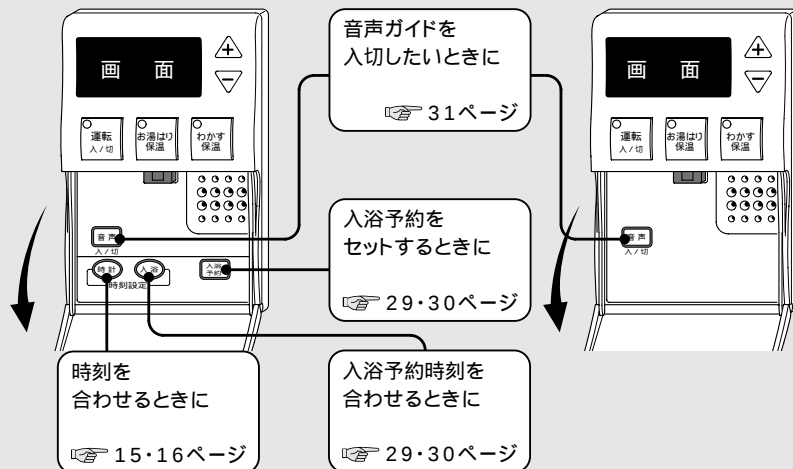
サブリモコン(RAC112SS)



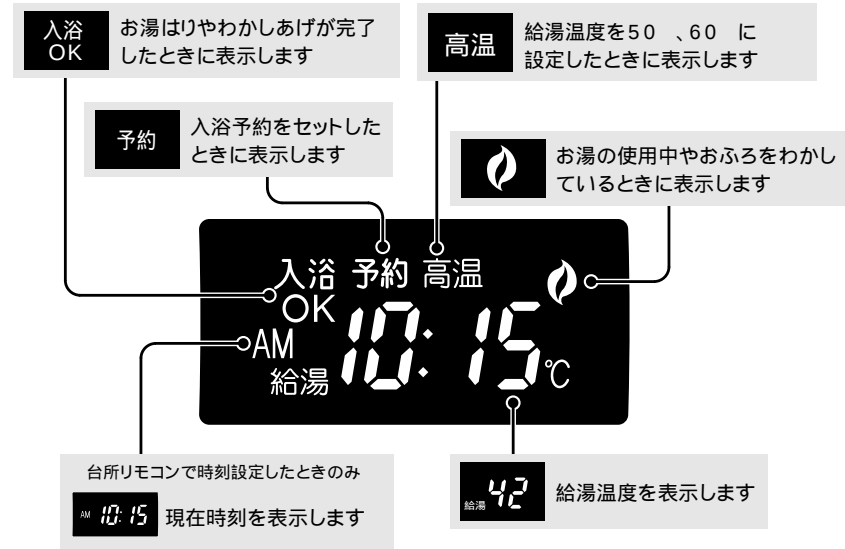
ふたを開けたとき

台所リモコン(RAC112KT)

サブリモコン(RAC112SS)



表示画面例



・運転スイッチが「入」の場合、
通常は給湯温度を表示します。
お湯はりのときは、ふろ温度に切替わります。

・運転スイッチが「切」の場合、
何も表示しません。

ただし、 $\triangle$ または ∇ スイッチを押すと、1分間現在時刻を表示します。

運転スイッチが「切」のときでも現在時刻を表示しておくことができます。
☞ 35・36ページ

✦ 使用前の準備 ✦

燃 料

⚠ 警告(WARNING)

燃料は、灯油（JIS 1号灯油）を必ず使用してください。



ガソリン厳禁



不良燃料（ガソリン・ベンジン・シンナー・重油・軽油・その他のものが混入した灯油）は、火災・故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

給油のしかた

●給油の際の注意

給油の際に水・ゴミなどを入れないように特に注意してください。

水・ゴミなどは燃焼不良や機器の寿命低下などの原因となります。

給油口ふたは確実に閉めてください。

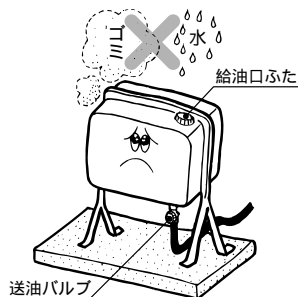
こぼれた灯油はよくふきとってください。

●燃料切れの注意

・油タンクを空にしないよう注意してください。

・空になってから給油すると排気口から白い煙が出ることがあります。

・はじめて使用するときや、万一空になったときは、給油後、つぎの方法で空気抜きをしてください。



■ はじめて使用するときや、万一空になったときは、給油後、つぎの方法で空気抜きをしてください。

●空気抜きの方法〔据置タイプの場合〕

油タンクの送油バルブを開けてください。

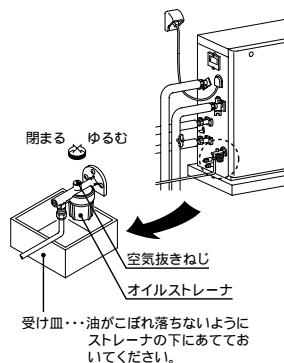
オイルストレーナの下に受け皿を置いてください。

オイルストレーナの空気抜きねじを左に約2～3回転させて、ゆるめてください。

（ねじのすき間から空気と油が出てきます。）

ねじのすき間から油だけが出てきたら空気抜きねじを締め付けてください。（空気抜き完了）

周囲にこぼれた油は布でよくふきとってください。



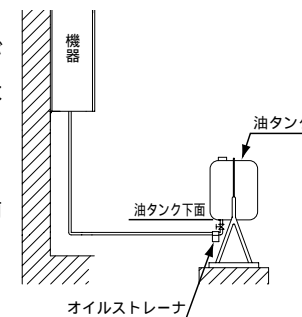
●空気抜きの方法〔壁掛タイプの場合〕

確認

機器と油タンクの配管途中にオイルストレーナが接続されていますか。また、オイルストレーナは油タンクの下面より下方の位置にありますか。

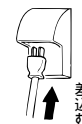
手順

空気抜きの手順は据置タイプの場合と同様です。前ページを参照のうえ空気抜きを行ってください。

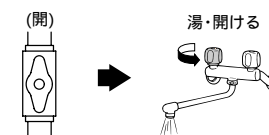


運転開始前の準備と確認

1. 交流100Vコンセントに電源プラグを差込んでいることを確認してください。



2. 給水元栓を開き、すべての給湯栓から水の出ることを確認してください。



3. 送油バルブを開けてください。また油タンクや送油管の接続部などから油漏れはないか、確認してください。



4. おふろの排水栓をしっかりと閉めてください。

ふろ配管など水漏れはないか、確認してください。おふろをわかすときは、浴槽の循環アダプタより10cm以上給湯（給水）してください。



運転開始前の準備と確認
燃料・給油のしかた

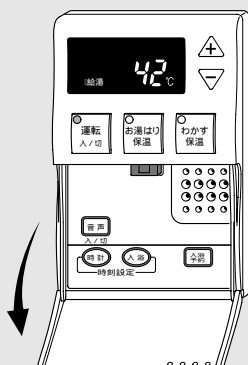
✦ 使用方法 ✦

時刻を合わせるには（台所リモコンで操作）

台所リモコン（別売品）で時刻設定をしていないと、浴室リモコンに時刻表示はされません。

例）午前10時15分に合わせる場合

1 リモコンのふたを開ける （画面表示：運転スイッチ「入」の場合）



- 運転スイッチを「入」にすると、「ふたを開けて時計スイッチを押して、現在時刻を設定してください。」と音声ガイドが流れます。画面は給湯温度を表示します。

- 運転スイッチ「切」の場合は何も表示されません。

時刻合わせは、運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。

2 時計スイッチを押す

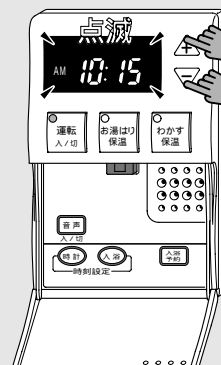


時刻を合わせるときに

時計スイッチを押してから25秒間
△・▽スイッチをさわらなければ、
合わせている途中の時刻に設定され
ます。

入浴予約中は、時刻の変更はできません。いったん入浴予約スイッチを押して、入浴予約を解除してください。

3 △・▽ スwitchで 時刻を合わせる



△・▽ スwitchは

- ・ 1回押すと
△ 1分単位ですすみす
▽ 1分単位でもどります
- ・ 押したままにすると
△ 30分単位ですすみす
▽ 30分単位でもどります

《コメント》
点滅している間に時刻合わせができなかった場合は再度時計スイッチを押して合わせなおしてください。

4 時計スイッチを押す



現在時刻の確認

AM(午前)とPM(午後)が
間違っていますか？
《コメント》
● 運転スイッチ「入」のときは、
給湯温度を表示します。現在時刻を
確認する場合は、時計スイッチを押し
てください。現在時刻が点滅します。
● 運転スイッチ「切」のときは、
何も表示しません。
ただし、△ または ▽ スwitch
を押すと、1分間現在時刻を表示
します。
運転スイッチが「切」のときでも
現在時刻を表示しておくことがで
きます。 35・36ページ

時刻を合わせるには

✦ 使用方法 ✦

お湯を使うには

■ お湯を使う前に

⚠ 注意(CAUTION)

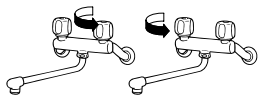
やけどに注意

お湯を使うときはリモコンで設定温度の確認をしてください。

シャワーを使用する場合は、手で温度を確かめてから使用してください。

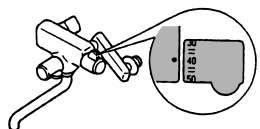


お湯を出すときはまず水から水側を開ける 湯側を開ける



お願い

温度を調節するハンドルに、目安となる数字があるタイプ(サーモスタット付混合栓)をお使いのときは、リモコンの設定温度を使用温度より10℃以上高くしてお使いください。シャワー温度が40℃ならリモコンの設定は50℃以上に！



リモコンで給湯温度を約38℃～50℃・60℃に調節できます。

画面に表示している給湯温度と給湯栓から出る湯温は、給湯配管の長さや気温などにより必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

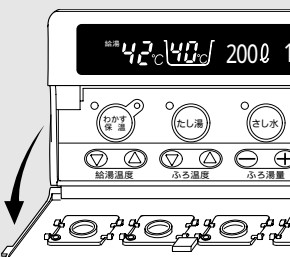
浴室リモコン

例) 43℃に設定する場合

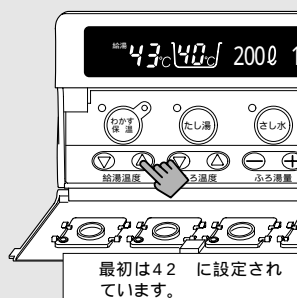
1 運転スイッチを押す



2 リモコンのふたを開ける



3 給湯温度を設定する



温度が変わらないとき
優先スイッチを押す
(次ページ参照)



お湯はり中は変更できません。

4 給湯栓を開ける

自動的に燃焼を開始し、お湯が出ます。

5 給湯栓を閉める

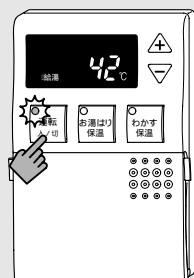
自動的に燃焼を停止します。長時間使用しないときは、運転スイッチを「切」にしてください。

台所リモコン

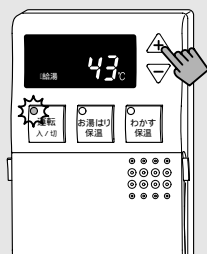
サブリモコン

例) 43℃に設定する場合

1 運転スイッチを押す



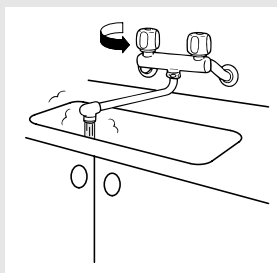
2 給湯温度を設定する



浴室リモコンの優先スイッチが「入」のときやお湯はり中は変更できません。

3 給湯栓を開ける

自動的に燃焼を開始し、お湯が出ます。



4 給湯栓を閉める

自動的に燃焼を停止します。長時間使用しないときは、運転スイッチを「切」にしてください。

高温警告について

- 給湯設定温度を50℃または60℃に設定した場合は、やけど注意のためブザーがビビッと鳴り、「給湯温度が高温です。」と音声でガイドします。
- 高温警告の音声ガイドは消すことができます。

☎ 32～36ページ

お湯を使うには

✦ 使用方法 ✦

優先とは

- 運転スイッチを入れたりリモコンが優先となり、そのリモコンでのみ給湯温度の変更が可能になります。
- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、一度運転スイッチを「切」にし、再度「入」にすると温度変更ができるようになります。
このような操作で温度を変更する場合は、浴室で使用されていないか注意してください。

優先スイッチとは

- シャワーを浴びているときに台所リモコンでお湯の設定温度を高くされるとやけどのおそれがあり大変危険です。そのため、浴室リモコンには優先スイッチがついています。この優先スイッチを「入」にしておくと、台所リモコンで温度の変更ができなくなります。
- 優先スイッチは安全のためのスイッチです。シャワーを浴びるときは必ず優先スイッチを「入」にしておいてください。

給湯量と給湯温度の早見表

- 水温によってお湯の出る量が違いますので、下の早見表を参考にしてください。

給湯温度	水温機種	給湯量 (ℓ / min)					
		5 (冬期)		15 (春期・秋期)		25 (夏期)	
		RPE33	RPE43	RPE33	RPE43	RPE33	RPE43
40		15	19	21	(27)	(36)	(44)
50		12	15	15	19	21	(27)
60		10	12	12	15	15	19

() 内は、湯・水を混合した場合の値です。水圧・配管条件等により、得られない場合があります。

お風呂での便利な機能

お湯はり保温

お湯はり・保温

お湯はりは、状況に応じて2つの方法があります。
正しく使わないと浴槽から水があふれることがありますのでご注意ください。

お風呂の水がないとき

入浴に必要なお湯はりの量を設定して使用します。お湯はり後は、自動的に設定した時間まで保温します。
☞ 21・22ページへ

お風呂に残り湯があるとき

残り湯に、増やすお湯の量を設定して使用します。お湯はり後は、自動的に設定した時間まで保温します。
☞ 23・24ページへ

わかす保温

わかす・保温

設定したお風呂の温度にわかしあげ、その後自動的に設定した時間まで保温します。
残り湯を使うときやお風呂のお湯が冷えているときにお使いください。☞ 25・26ページへ

たし湯

たし湯

お風呂に設定したお湯の量をたします。
入浴中にお湯を増やしたいときにお使いください。☞ 27ページへ

ふろあつく

ふろあつく

設定したお風呂の温度より約2℃高くなるまでわかしあげます。
入浴中にお風呂の温度をあつくしたいときにお使いください。☞ 27ページへ

さし水

さし水

お風呂に約10ℓさし水します。
入浴中にお風呂をぬるくしたいときにお使いください。☞ 28ページへ

呼出

呼出

別売の台所リモコン・サブリモコンが取り付けられていれば、浴室リモコンの呼出スイッチを押すと台所リモコン・サブリモコンがピーピーッと4回鳴り「お風呂で呼んでいます」と3回音声でお知らせします。
また呼び出している間、すべてのランプが同時に点滅します。
浴室に人を呼びたいときにお使いください。☞ 28ページへ

入浴予約

入浴予約

(台所リモコンで操作)

別売の台所リモコンが付いていれば、設定した時刻にお湯はりが終わりと、その後、自動的に設定した時間まで保温します。
外出先から帰ってきて、すぐお風呂に入りたいときにお使いください。☞ 29・30ページへ

✦ 使用方法 ✦

■ お湯はりする前に

- ・浴槽の排水栓とふたを閉めていますか？

しっかり 閉めて！



- ・浴槽に水が入っていないか？

浴槽に水が入っていると、お湯はりをするとときにあふれることがあります。浴槽の水を完全に排水してからお湯はりしてください。

浴槽に残り湯がある場合の操作方法は23ページ参照

- ・お湯はりの適正量（目安）を確認しましょう！

浴槽の種類	サイズ (mm)	適正量 (ℓ)
洋風 	1500	約170
	1400	約140
	1200	約110
和洋折衷 	1300	約240
	1200	約200
和風 	1000	約240
	900	約200

お湯はりをするには

リモコンでお湯はり湯量を10～500ℓ（10ℓきざみ）湯温を約38～48（1きざみ）に調節できます。

お湯はり後、設定した時間まで保温します。

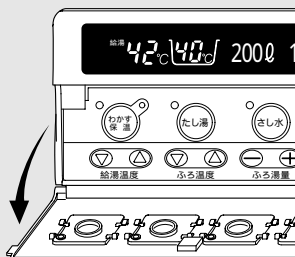
浴室リモコン

例）お湯はり温度41℃で、お湯はり量170ℓに変更する場合

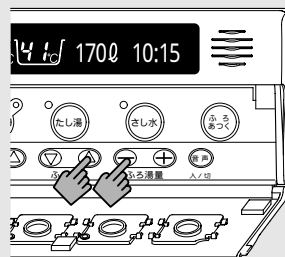
1 運転スイッチを押す



2 リモコンのふたを開ける

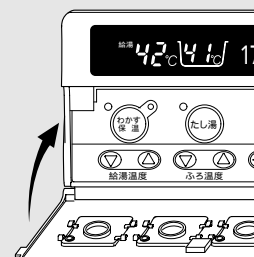


3 ふる温度・お湯はり量を設定する

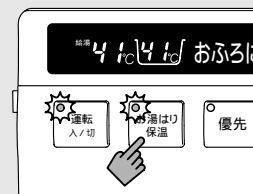


最初はふる温度：40℃、お湯はり量：200ℓに設定されています。

4 リモコンのふたを閉める



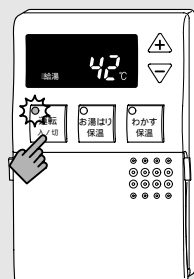
5 お湯はり保温スイッチを押す



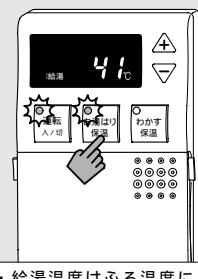
- ・給湯温度はふる温度に変わります。
- ・お湯はり量表示は残りのお湯はり量を表示します。

台所リモコン サブリモコン

1 運転スイッチを押す



2 お湯はり保温スイッチを押す



・給湯温度はふる温度に変わります。

湯量・湯温の変更は台所リモコンではできませんので浴室リモコンで行ってください。

- ・お湯はり保温スイッチを押すと、メッセージ表示が流れます。
- ・保温運転が終了後、再度保温したいときは、わかす保温スイッチを押してください。
- 保温時間を変更したい場合は、33・34ページを参照してください。

画面に表示しているふる温度とわかあがり温度は、配管条件や気温などにより必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

お湯はりが終わったら

リモコンでお知らせします。

浴室リモコンでは

メロディ音のあと「おふろがわかあがりました」と音声と文字でガイドし、その後「入浴OK」と表示します。

（保温0時間に設定しているときは、「入浴OK」の表示はありません。また、お湯はり保温ランプも消灯します。）

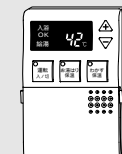


おふろがわかあがりました

台所リモコンでは

メロディ音のあと「おふろがわかあがりました」と音声と文字でガイドし、その後「入浴OK」と表示します。

（保温0時間に設定しているときは、「入浴OK」の表示はありません。また、お湯はり保温ランプも消灯します。）



おふろがわかあがりました

その後、給湯温度に戻ります。

浴室リモコンで操作した場合は、浴室リモコンのみ音声でガイドします。

お湯はりをするには

✦ 使用方法 ✦

残り湯があるときにお湯はりをするには

■ 残り湯があるときのお湯はりをする前に

残り湯がどのくらい入っているかを確認し、増やすお湯の量を決めましょう。お湯はりの適正量から残り湯の量(およその目安)を差し引いた分がお湯はり量となります。

残り湯に増やすお湯の量が多すぎると、浴槽からお湯があふれることがありますのでご注意ください。

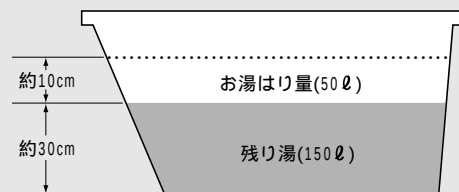
例) 和洋折衷で1200mmサイズの浴槽の場合

右表からお湯はり適正量は200ℓになりますが、残り湯がおよその目安で150ℓあるときは、適正量から残り湯の量(およその目安)で差し引いた50ℓをお湯はり量として設定します。

お湯はり適正量の目安

浴槽の種類	サイズ(mm)	適正量(ℓ)
洋風 サイズ(mm) 約430mm	1500	約170
	1400	約140
	1200	約110
和洋折衷 サイズ(mm) 約550mm	1300	約240
	1200	約200
和風 サイズ(mm) 約610mm	1000	約240
	900	約200

湯量の目安



お湯はり適正位置
お湯はり適正量(200ℓ)

残り湯があるときに、増やすお湯の量を設定します。
残り湯にお湯はりした後、設定した時間まで保温します。

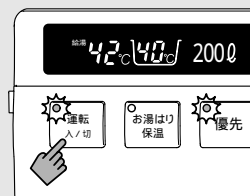
台所リモコンでは操作できません。

・保温運転終了後、再度保温したいときは、わかし保温スイッチを押してください。

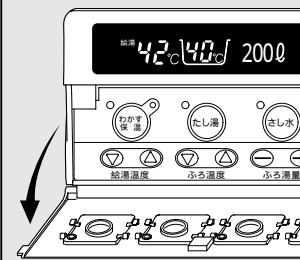
浴室リモコン

例) 残り湯に50ℓお湯を増やし、わかしあげ温度を41℃に変更する場合

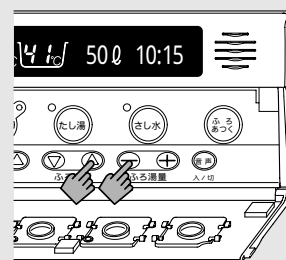
1 運転スイッチを押す



2 リモコンのふたを開ける

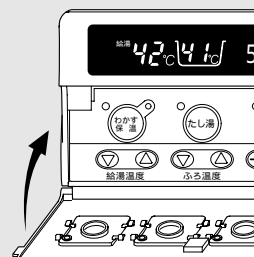


3 ふる温度・お湯はり量を設定する

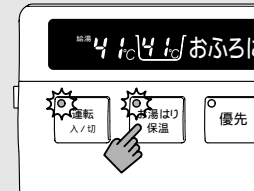


画面に表示しているふる温度とわかしあげ温度は、配管条件や気温などにより必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

4 リモコンのふたを閉める



5 お湯はり保温スイッチを押す



お湯はりが終わったら

リモコンでお知らせします。

浴室リモコンでは

メロディ音の0きあがりました」と音声と文字でガイドし、その後「入浴OK」と表示します。

台所リモコンでは

メロディ音のあと、「お風呂がわかしあがりました」と音声流れ、「入浴OK」と表示します。

注) 保温0時間に設定のときは、「入浴OK」の表示はありません。また、お湯はり保温ランプも消灯します。

浴室リモコンで操作した場合は、浴室リモコンのみ音声でガイドします。

残り湯があるときにお湯はりをするには

✦ 使用方法 ✦

■ 残り湯をわかすまえに

循環アダプタより10cm以上
水が入っていますか？



循環アダプタより10cm以上
水が入っていないとわか
しあげができません。

■ 入浴中のお願い

入浴中は、浴槽の循環口
の付近で潜ったりすると、
思わぬ事故につながるこ
とがあります。特に小さな
お子様のいるご家庭では注
意してください。

残り湯をわかすには

わかしあげ温度を約38～48℃に調節できます。
わかしあげ後、設定した時間まで保温します。
(保温時間を変更したい場合は、33、34ページを参照ください。)

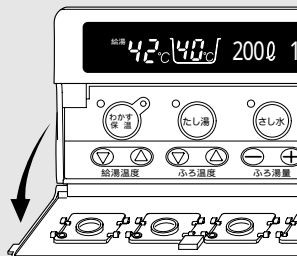
浴室リモコン

例) わかしあげ温度を41℃にする場合

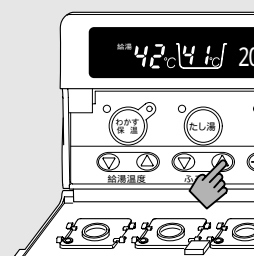
1 運転スイッチを 押す



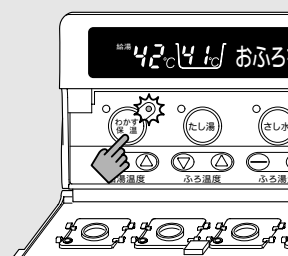
2 リモコンのふたを 開ける



3 ふる温度を あわせる



4 わかし保温 スイッチを押す

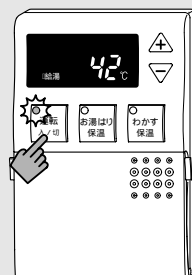


ちょっと一言

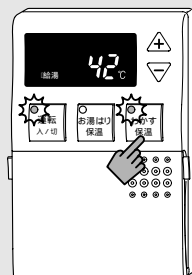
おふろの湯温を確認するた
めすぐに火が着かない場合
があります。
(最長10分間)
確認中はリモコン画面に
「ふる確認中」と表示され
ます。

台所リモコン サブリモコン

1 運転スイッチを 押す



2 わかし保温 スイッチを押す



わかしあげ温度の変更は台所リモコンではできませんので、浴室リモコンで操作して
ください。

- ・ わかし保温スイッチを押すと、文字ガイドが流れます。
- ・ 保温運転終了後、再度保温したいときは、わかし保温スイッチを押してください。

画面に表示しているふる温度とわかしあげ温度は、配管条件や気温などにより必ずしも一致しません。
目安としてお使いください。

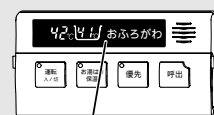
わかしあげが終わったら

リモコンでお知らせします。

浴室リモコンでは

メロディ音のあと「おふろがわかあがりました」と
音声と文字でガイドし、その後「入浴OK」と
表示します。

(保温0時間に設定しているときは、「入浴OK」の表示
はありません。また、わかし保温ランプも消灯します。)

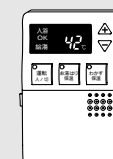


おふろが
わかあがりました

台所リモコンでは

メロディ音のあと
「おふろがわかあがりました」
と音声と文字でガイドし、その後「入浴OK」と表示します。

(保温0時間に設定しているときは、「入浴OK」の表示
はありません。また、わかし保温ランプも消灯します。)



おふろが
わかあがりました

その後、給湯温度に戻ります。

浴室リモコンで操作した場合は、浴室リモコンのみ音声でガイドします。

残り湯をわかすには

✦ 使用方法 ✦

入浴中に（浴室リモコンで操作）

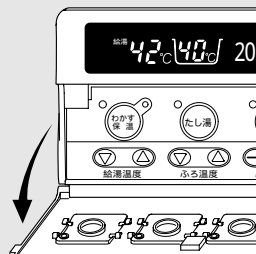
■ おふろがぬるいとき

おふろをふる設定温度 + 2 までわかしあげます。

1 運転スイッチを押す



2 リモコンのふたを開ける



3 ふるあつくスイッチを押す

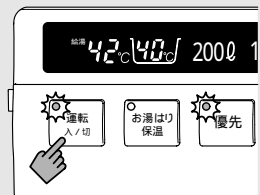


画面に表示しているふる温度とわかあがり温度は、配管条件や気温などにより必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

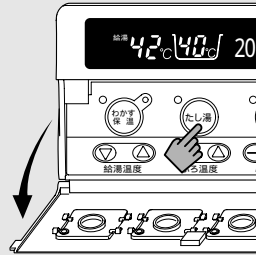
■ おふろのお湯が少ないとき

おふろのお湯を増やします。（最初は20ℓに設定されていますが、10～100ℓに変更できます。）一度終了すると20ℓに戻ります。）

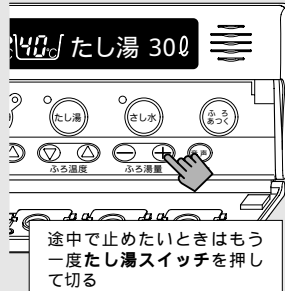
1 運転スイッチを押す



2 ふたを開け、たし湯スイッチを押す



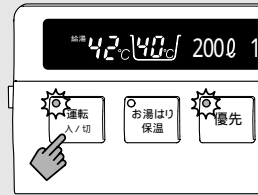
3 ふる湯量スイッチで湯量を合わせる（10～100ℓ）



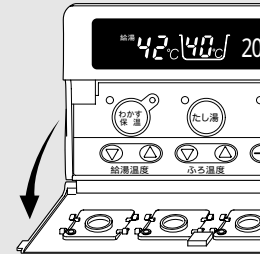
■ おふろがあついとき

おふろに約10ℓさし水します。（さし水中に給湯を使うと、さし水を中止します。）

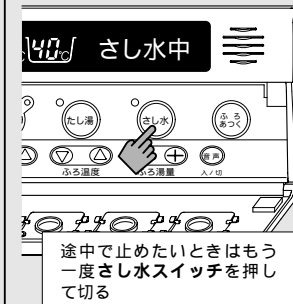
1 運転スイッチを押す



2 リモコンのふたを開ける



3 さし水スイッチを押す

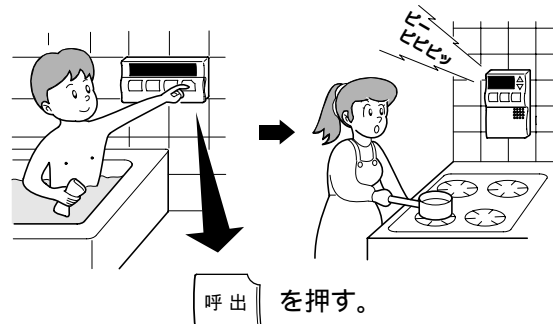


・保温中にさし水スイッチを押すと、その後30分間保温を行いません。
・シャワーなどを使っているときは、さし水は受け付けられません。

■ 浴室から人を呼びたいときに

呼出スイッチを押すと台所・サブリモコン（別売品）がピーピピッと4回鳴り「おふろで呼んでいます」と3回音声でお知らせします。また呼び出しをしている間、リモコンのすべてのランプが同時に点滅します。

石けんやシャンプーが切れたときや、気分が悪くなったときに浴室から人を呼び出したいときにお使いください。



呼出 は、運転スイッチの「入」「切」に関係なく使えます。

呼出スイッチを押す



✦ 使用方法 ✦

入浴予約をするには（台所リモコンで操作）

入浴予約をすると、設定した時刻までにお湯はりを完了し、その後設定した時間まで保温します。
入浴予約をする場合は、「お湯はりするまえに」を確認してからふる温度、お湯はり量を浴室リモコンで設定（P.21・22ページ）し、予約をセットしてください。

わかす保温の予約はできません。

時刻合わせができていないときは、入浴予約はできませんので、

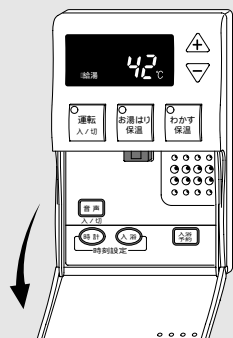
「時刻を合わせるには」（P.15・16ページ）で時刻を設定してください。
お湯はり・わかす・たし湯・さし水の使用中には、入浴予約は設定できません。

入浴予約は浴室リモコンではできません。

例）午後7時30分にお風呂に入りたいとき

1 リモコンのふたを開ける

（画面表示：運転スイッチ「入」の場合）



●運転スイッチ「入」の場合は給湯温度を表示します。

●運転スイッチ「切」の場合は何も表示されません。

予約時刻合わせは、運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。

2 入浴スイッチを押す



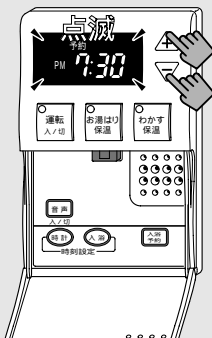
時刻を合わせるとき

入浴スイッチを押してから25秒間、 Δ ・ ∇ スイッチにさわらなければ現在時刻または給湯温度の表示に戻ります。予約時刻を合わせている途中で表示が変わったときは、手順2から合わせなおしてください。

最初はPM6:00に設定されています。

入浴予約中は、予約時刻の変更はできません。いったん入浴予約スイッチを押して、入浴予約を解除してください。

3 Δ ・ ∇ スイッチで時間を合わせる



Δ ・ ∇ スイッチは

- ・1回押すと
 Δ 1分単位ですすみす
 ∇ 1分単位でもどります
- ・押したままにすると
 Δ 30分単位ですすみす
 ∇ 30分単位でもどります

4 入浴スイッチを押すと予約時刻が設定されます。



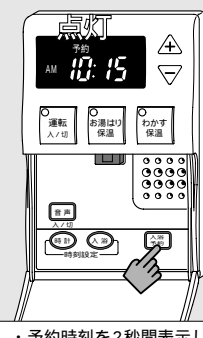
・予約時刻を2秒間表示し、現在時刻にもどります。

手順4の操作で

予約時刻が設定されました。

《コメント》
予約の時刻の設定で、予約をセットしているわけではありません。予約をセットするときは、手順5を忘れずにしてください。

5 入浴予約をするときに入浴予約スイッチを押す



・予約時刻を2秒間表示し、現在時刻にもどります。

予約の取り消しは

- ・もう一度 入浴予約 を押してください。
- ・予約開始時刻前に



のいずれのスイッチを押しても予約が解除されます。（予約の文字が消灯）

予約時刻の確認は

入浴 を押すと、予約した時刻が表示されます。

予約時刻は

一度設定すると記憶しています。その時刻にお湯はりするときは

入浴予約 を入れるだけでOKです。

設定時刻の約30分前にお湯はりを始めます。
浴槽の大きさ等により開始時刻は変わります。

入浴予約をするには

✦ 使用方法 ✦

音声ガイドを消したいとき

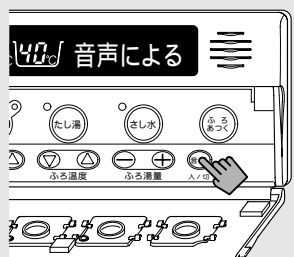
リモコンには、お風呂がわきあがったとき、誤った操作をしたときなど音声によってお知らせするガイドがあります。この音声ガイドが不要であれば、操作したリモコンのみ消すことができます。

(例)浴室リモコン

1 運転スイッチを押す



2 ふたを開け、音声入切スイッチを押す



台所・サブリモコンは1、2と同様に操作してください。
(音声入切スイッチの位置は 11ページ参照)

音声入切スイッチを押すと、「音声によるガイド機能が一部解除されました」と文字(浴室リモコンのみ)と音声流れます。

解除した音声を再び出したいときは

1、2の手順に従って再び操作してください。
「音声によるガイド機能がセットされました」と文字(浴室リモコンのみ)と音声流れます。

一部解除できない音声ガイドが残ります。

高温警告音声ガイド

(例)
「他のリモコンで給湯温度が高温に設定されました。注意してください。」

高温警告音声ガイドは安全のため切らないことを推奨しますが、どうしても消したい場合は特別な操作で消すことができます。(32ページ)

操作ガイド

(例)
「変更できません。お風呂のリモコンの優先スイッチを切って変更してください。」

音量ガイド

(例)
「大きめです。」

故障ガイド

(例)
「給湯機の診断が必要です。使用を中止して東陶メンテナンス 0120-1010-05にご連絡ください。」

などの音声が残ります。

そのほかにリモコンでできること

音声ガイドなどの音量を変える

浴室リモコン 33・34ページ
台所・サブリモコン 35・36ページ

- 音声ガイドとブザー、メロディの音量を3段階に調節できます。

画面の明るさを変える

浴室リモコン 33・34ページ
台所・サブリモコン 35・36ページ

- リモコン画面の明るさを3段階に調節できます。

高温警告音声ガイドを解除する

浴室リモコン 33・34ページ
台所・サブリモコン 35・36ページ

- 音声ガイドを「切」にしているときのみ、高温警告音声ガイドの有無を設定できます。
(31ページ)

節電モードを設定する

浴室リモコン 33・34ページ
台所・サブリモコン 35・36ページ

- 運転スイッチが「入」の状態でも60分間スイッチ操作や給湯使用がないとき(保温運転中はのぞく)にリモコンの画面表示を自動的に消します。

流れる文字の速さを変える

浴室リモコンのみ
変更できます。 33・34ページ

- 浴室リモコン画面に流れている文字の速度を3段階に調節できます。

保温時間を変更する

浴室リモコンのみ
変更できます。 33・34ページ

- お湯はり後の保温時間を0～6時間(7段階)に調節できます。

運転スイッチ「切」のときの時刻表示

台所・サブリモコン
のみ変更できます。 35・36ページ

- 運転スイッチ「切」のとき通常は現在時刻を表示しませんが、切替により現在時刻を表示させることができます。

アフターサービスの連絡先の確認

台所リモコンのみ
確認できます。 35・36ページ

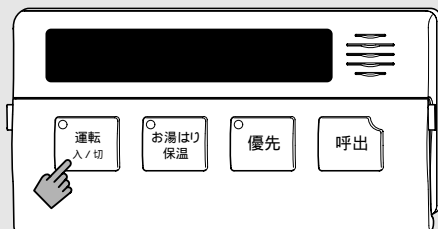
- アフターサービスに関する連絡先の電話番号が音声で確認できます。
(お取付店の電話番号が登録されている場合もあります。)

そのほかにリモコンでできること
音声ガイドを消したいとき

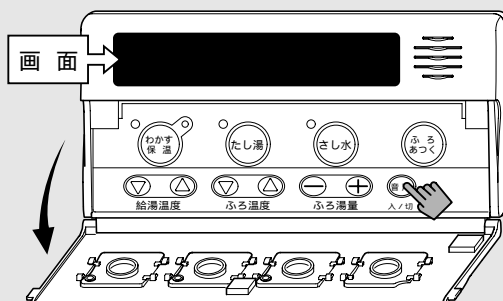
✦ 使用方法 ✦

浴室リモコンの設定変更

1 運転スイッチを切る(ランプ消灯)

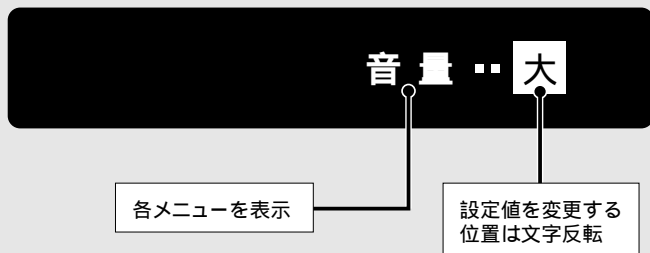


2 ふたを開けて音声入切スイッチを2秒以上押す



画面に設定メニューを表示します。

(例) 音量「大きめです」設定のとき



3 (音声) スイッチでメニューを設定する

4 (音声) スイッチで設定値を変更する

最初は [] に設定してあります。

音 量	音量メニュー 音量	音量の設定をします。 変更すると音声で設定音量をお知らせします。 リモコン表示 大 中 小
画 面 の 明 ら さ	画面の明るさメニュー 明るさ	画面の明るさを設定します。 リモコン表示 明 中 暗
高 温 警 告 音 声 ガ イ ド	高温警告音声ガイドメニュー ガイドの有無	高温警告音声ガイドの有無を設定します。 リモコン表示 有 無 音声スイッチ「切」のときのみ有効
節 電 モ ー ド	節電モードメニュー モードの有無	節電モードの有無を設定します。 リモコン表示 有 無
流 れ る 文 字 の 速 さ	流れる文字の速さメニュー 速さ	流れる文字の速さを設定します。 リモコン表示 高 中 低 速い 普通 遅い
保 温 時 間	保温時間メニュー 保温時間	保温時間を設定します。 変更すると音声で設定時間をお知らせします。 リモコン表示 0 1 2 3 4 5 6 (単位: 時間) / 1時間きざみで設定できます。 0の場合は保温しません。

メニュー設定で、「音声」と表示される場合がありますが、設定変更は行わないで、「文字速度」に進みください。

5 運転スイッチを入れる。

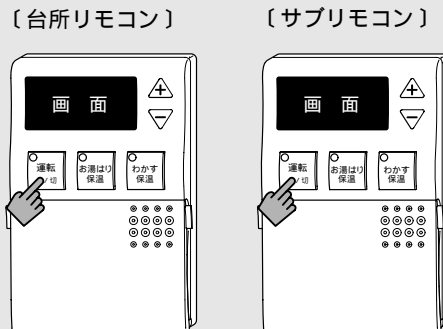
設定が完了します。
使用しない場合は、運転スイッチを「切」にしてください。



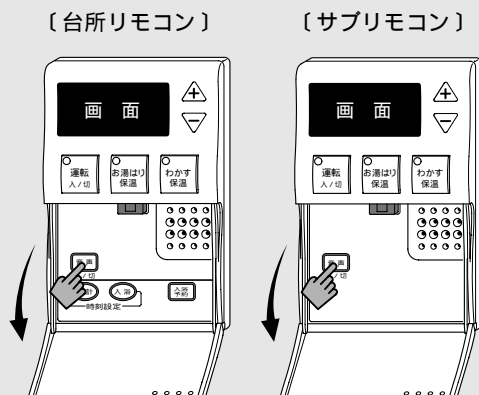
✦ 使用方法 ✦

台所・サブリモコンの設定変更

1 運転スイッチを切る(ランプ消灯)

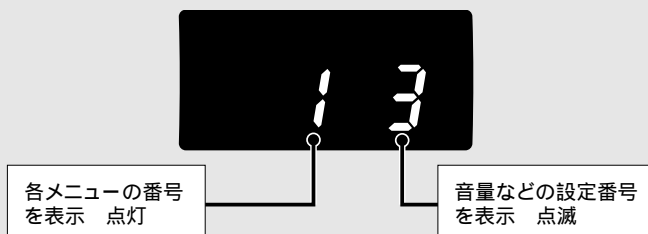


2 ふたを開けて音声入切スイッチを2秒以上押す



画面に各メニュー番号と設定番号を表示します。

(例) 音量「大きめです」設定のとき



3 [音声] スイッチでメニュー番号を設定する (画面左側の数字)

音 量	「1」にします。 音量設定 メニュー 点灯	音量点減
画面の明るさ	「2」にします。 画面の明るさ 設定の メニュー 点灯	明るさ点減
高温警告 音声ガイド	「3」にします。 高温警告音声 ガイド 有無の メニュー 点灯	ガイドの有無点減
節電モード	「4」にします。 節電モード 有無の メニュー 点灯	モードの有無点減
時刻表示	「5」にします。 切替 メニュー 点灯	表示の有無点減
連絡先確認	「7」にします。 連絡先 メニュー 点灯	台所リモコンのみ

4 [△]・[▽] スイッチで設定値を変更する (画面右側の数字) 最初は [] に設定してあります。

音量	音量の設定をします。 変更すると音声で設定音量をお知らせします。	リモコン表示	3	2	1
		音の大きさ	大	中	小
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。	リモコン表示	3	2	1
		明るさ	明	中	暗
高温警告音声ガイドの有無を設定します。		リモコン表示	1	0	
		ガイド	有	無	
	音声スイッチ「切」のときのみ有効				
節電モードの有無を設定します。		リモコン表示	1	0	
		節電モード	有	無	
現在時刻の表示の有無を設定します。		リモコン表示	1	0	
		現在時刻	有	無	
アフターサービスに関する連絡先の電話番号が音声で確認できます。 (お取付店の電話番号が登録されている場合があります。)					

メニュー設定の番号は、「4」から「6」にスキップします。
なお、「5」が表示される場合がありますが設定変更は行わないで、「6」にお進みください。

5 運転スイッチを入れる。 設定が完了します。 使用しない場合は、運転スイッチを「切」にしてください。



✦ 使用方法 ✦

停電後再使用のご注意

停電があった場合や電源プラグを抜いた場合は、下表のようになります。
 使用する場合は、確認のうえ再度設定しなおしてください。

	浴室リモコン	台所リモコン サブリモコン
給湯温度	停電前の設定温度を記憶しています。	
ふろ温度	停電前の設定温度	-
お湯はり量	停電前の設定湯量	-
時計	-	現在時刻: 停電した頃の時刻 入浴予約時刻: 停電前の設定 予約設定: キャンセル (台所リモコンのみ)
たし湯量	20ℓ	-
音声ガイド	「入(セット)」に戻る ^{注)}	停電前の設定
音量	大 ^{注)}	停電前の設定
画面の明るさ	明 ^{注)}	停電前の設定
高温警告音声ガイド	有 ^{注)}	停電前の設定
節電モード	無 ^{注)}	停電前の設定
流れる文字速度	中 ^{注)}	-
保温時間	停電前の設定	-
運転スイッチ「切」の ときの現在時刻表示	-	停電前の設定
アフターサービスの 連絡先確認	-	停電前の設定 (台所リモコンのみ)

注) 台所リモコンを接続している場合は、停電前の設定を記憶しています。

凍結予防

- 機器が凍結するとお湯が出ないばかりでなく、水漏れなどの原因になります。
- 凍結によって破損すると保証期間内でも有料修理となります。
 給水・給湯・ふろ配管の凍結予防のため、各配管には保温材や電気ヒータ等を巻くなどの保温処置が必要です。保温処置がされているか確認してください。

外気温が - 15℃ までで無風するとき

- 機器の凍結性能は、外気温だけでなく風の強さによっても変わります。
 たとえば、外気温が - 15℃ にならなくても強風が吹いたときには、機器が凍結して破損することがあります。
 冷え込みが厳しくなりそうなとき、または停電が予測されるときは「水抜き」(P.39・40ページ)を行ってください。

● 凍結予防装置による方法

機器の電源プラグをコンセントに差込んでおくと、運転スイッチ「切」のときでも自動的に凍結を予防します。
 そのため、電源プラグは抜かないでください。



機器側

気温が下がってくると、ヒータにより機器内部をあたためます。
 給水・給湯・ふろ配管の凍結は予防できません。

ふろ配管

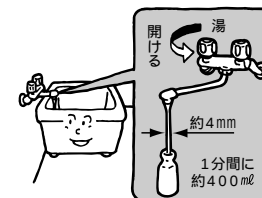
浴槽の循環アダプタより10cm以上水を入れてください。自動的にポンプが作動し、水を循環させます。
 冷え込みが厳しい場合は凍結のおそれがありますので電気ヒータを巻くなどの処置が必要です。



● 通水による方法

給湯配管

給水・給湯配管や給水元栓などの凍結が心配なときは通水してください。なお、サーモスタット付混合栓をご使用の場合は最高温度に設定してください。
 リモコンの「運転/入/切」を「切」にする。
 給湯栓を開け、1分間に約400ml(牛乳びん約2本)の水を流し放しにしておきます。
 約30分後に再度水の量を確認してください。



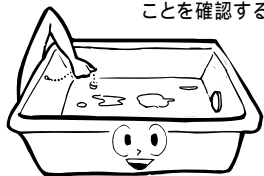
✦ 使用方法 ✦

凍結予防

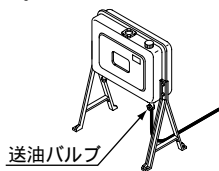
外気温が - 15 以下・長期不在のとき

- 外気温が - 15 以下になるおそれのあるときや、長期間使用しないときは、つぎの手順で水を抜いて凍結予防を行ってください。(水抜きによる方法)

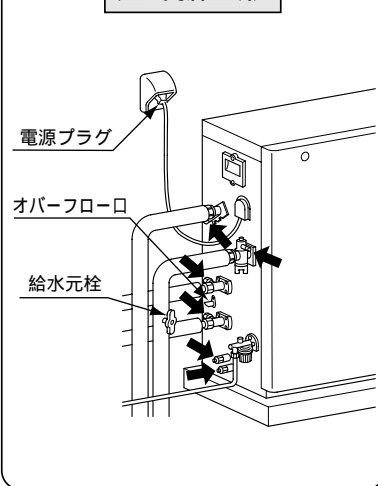
1 排水栓を抜く。(完全に排水されたことを確認する)



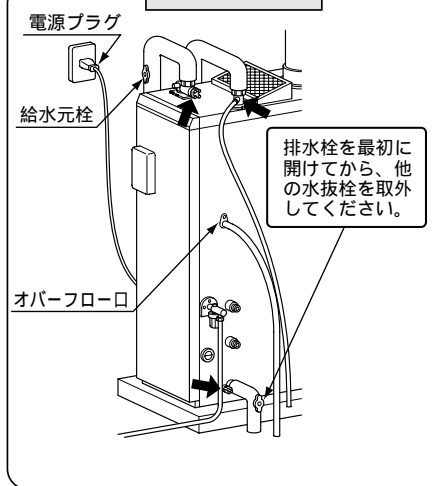
2 油タンクの送油バルブを閉める。



屋外据置形



屋内据置形



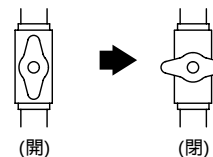
再びご使用になるとき

- 1 すべての給湯栓を閉める。
- 2 すべての水抜栓をしっかり締付ける。
- 3 「使用前の準備」に従う。(13・14 ページ)

9 水抜栓から水が出なくなってから10分程そのままにし、その後水抜栓を取付ける。

再度ご使用になるまで、そのままの状態にしておいてください。

3 給水元栓を閉める。



4 浴室リモコンの運転スイッチを押し、ふたを開けてふろあつくスイッチを押す。

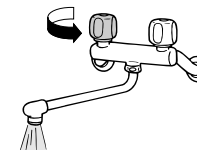


5 しばらくの間、循環アダプタより水が出るので、そのまま30秒程待つ。



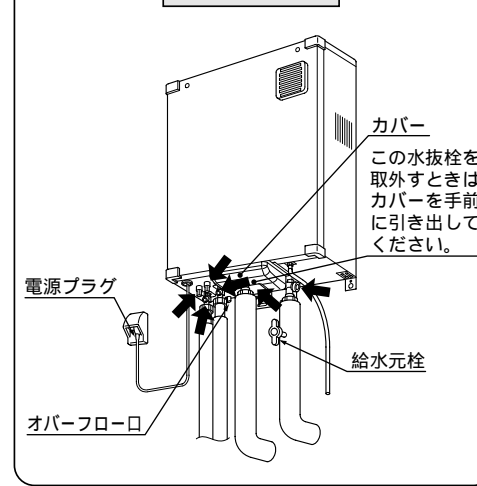
6 浴室リモコンの運転スイッチを切る。
(長期不在のときは、電源プラグを抜く)

7 給湯栓を開ける。



注) この時オーバーフロー口から約50mℓの水が出ますので、水受け等を置かないなどの処置をしてください。

屋外壁掛形



8 水抜栓を取外し、水を抜く。
(給湯機のイラストの ← で示す部分)

屋内据置型は排水栓を最初に開けてから、他の水抜栓を取外してください。

✦ 使用方法 ✦

使用上の注意

⚠ 注意(CAUTION)

● 高温部接触禁止

燃烧中や消火直後は、高温部の排気口や排気筒（トップ）に手などふれないように注意する。
やけどのおそれがあります。



● 高温注意

・シャワーを使用する場合は、手でお湯の温度を確かめてから使用する。
やけどのおそれがあります。



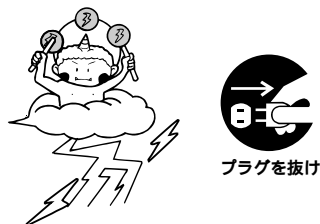
・入浴するときは、手で湯温を確かめる。
やけどのおそれがあります。



・わかしあげているときは、循環アダプタのまわりがあつくなります。入浴中にわかしあげが始まったら、循環アダプタに足など近づけない。
やけどのおそれがあります。

雷時の処置

● 雷が発生しそうなときは、落雷による電子部品の破損を予防するため、電源プラグをコンセントから抜いてください。
プラグを差込んだままですと、大きな落雷のときに電子部品が破損し、使用できなくなることがあります。（保証期間内でも、有料修理になります。）



用途について

- 台所・シャワー・洗面などの給湯以外の用途には使用しないでください。
- みだりに飲用しないでください。
使用水の水質、配管材料の劣化、水あかなどにより水質が変わることがあります。

入浴時の注意

- 浴槽の循環口は、タオルなどでふさがないようにください。
機器が正常に作動しません。



入浴剤・洗剤の注意

- 硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となりますので使用しないでください。



リモコンの掃除

- 「酸性」「アルカリ性」の洗浄剤やシンナーなどは、割れや変色の原因になりますので使用しないでください。
- 台所・サブリモコンには絶対に水をかけないでください。（浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。特にスピーカ部に勢いよく水をかけると故障の原因になりますので注意してください。）
- リモコンは絶対に分解しないでください。また、スピーカ部をブラシなどでこすったり、つついたりしないでください。故障の原因になります。



灯油の保管

- 灯油は必ず火気、雨水、ゴミ、高温及び直射日光をさけた場所に保管してください。

長期間使用しないとき

リモコンの  を切って、電源プラグを抜いてください。
油タンクの送油バルブを閉めてください。
浴槽及び機器の水抜きを行ってください。（ 39・40ページ）
再使用する場合は「使用前の準備」に従ってください。（ 13・14ページ）

✦ 日常の点検・手入れ ✦

安全にお使いいただくために、点検・手入れを必ず行ってください。

点検・手入れのときの注意

- リモコンの運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントより抜いてください。
- 機器が冷えてから行ってください。
- 不完全な修理や改造は危険ですので、絶対に機器のサービスカバーを開けないでください。

点検・手入れの必要項目、時期、方法

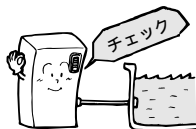
周囲の可燃物・ほこり

- 機器の上や周囲は常に掃除し、燃えやすいものを置かないでください。(日常)
火災の原因になります。



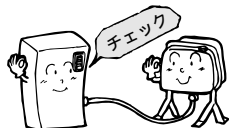
水漏れ

- 配管、継手部などから水漏れはないか確認してください。(日常)
燃焼中は逃し弁からお湯が出る場合がありますが異常ではありません。



油漏れ、たまり、にじみ

- 機器や送油経路から油漏れはないか確認してください。(日常)
火災の原因になります。



屋内型機器の周囲

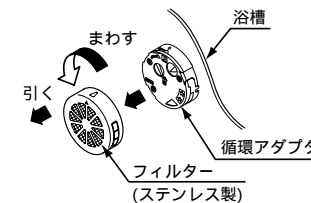
- 屋内型機器の周囲に物が置かれていませんか。(日常)
万一の漏水時に発見が遅れ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

循環アダプタのフィルター

- 循環アダプタのフィルターを掃除してください。(1週間に1回)
フィルターが目詰まりすると、わきあがりにかかる時間がかったり、浴槽内の温度にバラツキが生じます。

手順

フィルターを左に回して、カチッと鳴ったら
手前に引いて取外す。
フィルター部分のゴミを水で洗い流す。
フィルターを元どおりに取付ける。



循環アダプタには、さまざまなタイプがありますので取外し方法が異なる場合があります。

酸やアルカリを含んだふる用洗剤は、機器や循環アダプタの腐食の原因になりますので使用しないでください。洗剤を使う場合は、洗剤に記載されている注意文をよくお読みのうえご使用ください。また、固形成分の多い入浴剤は使用をひかえてください。

- 長期間使用すると、追いただき配管等に湯あかが付着します。湯あかが浴槽内に流出する場合は、配管洗浄剤【当社別売品：RHA1210N¥800(メーカー希望小売価格)】を使用し除去してください。

水抜栓のフィルター

- 配管内のゴミがフィルターに詰まると、お湯が出にくくなります。

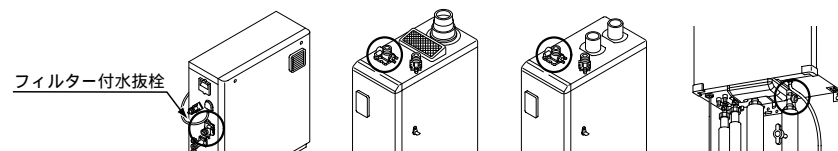
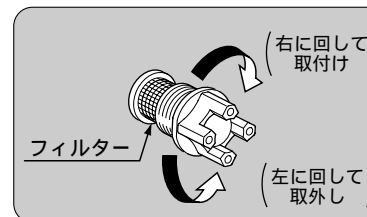
機器のフィルターを掃除してください。(1カ月に1回)

給水元栓を閉め、給湯栓を開け機器内の圧力を抜く。

フィルター付水抜栓の下に水受け皿を置く。

フィルター付水抜栓を外して水で洗い流す。

元の状態に取付ける。



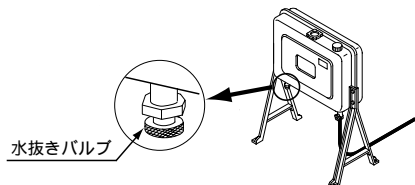
✦ 日常の点検・手入れ ✦

送油用ゴムホース

- ひび割れが発生していないか確認してください。(2カ月に1回以上)
(交換の目安は、3年に一度です。)
油が漏れると火災の原因になります。

油タンク内の水抜き

- 油タンクの下部にある水抜きバルブを開けると、灯油より重い水やゴミが流出します。灯油だけがでるようになったら水抜き完了です。(1カ月に1回)
水やゴミが混入すると、燃焼不良(白煙・黒煙の発生など)や機器の寿命低下の原因になります。



オイルストレーナのフィルター

- オイルストレーナのフィルターの掃除をしてください。(1カ月に1回)
フィルターが目詰まりすると火が着かなかったり、燃焼不良の原因になります。

油タンクの送油バルブを閉める。

オイルストレーナの下に受け皿を置く。

カップを左に回して外す。

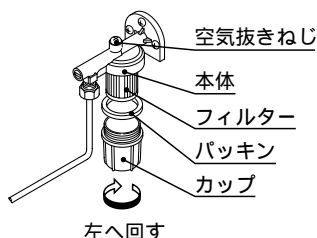
フィルターを外して、きれいな灯油で洗う。

元の状態に取付ける。

空気抜きをする。(13・14ページ)

汚れのひどいときにはフィルターを取替えてください。

お取付店または東陶メンテナンス(株) ☎0120-1010-05(フリーダイヤル)にご連絡ください。



接地

- アースは確実に取付けられているか確認してください。(日常)

排気口・排気筒トップ・給排気筒トップの接続部のゆるみ及び周囲

- 排気筒、給排気筒、排気筒トップ、給排気筒トップが外れていないか、またはふさがれていないか確認してください。(日常)
排気が室内に漏れて危険です。
- 排気口、排気筒トップ、給排気筒トップの周囲に燃えやすい物が置かれていないか確認してください。(日常)
火災の原因になります。

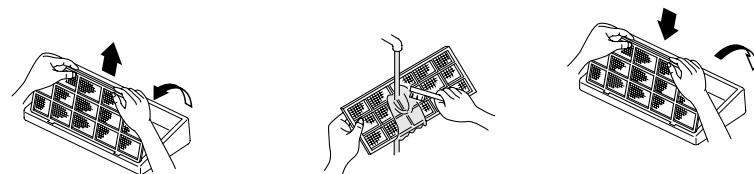
強制排気形のフィルター

- 屋内強制排気形のみフィルターの点検を行ってください。(1週間に1回以上)
フィルターが汚れていると空気量が少なくなり、燃焼不良の原因になります。

上部のフィルターを外す。

フィルターを水で洗い流す。

元の状態に取付ける。



注 水洗い後は必ず乾燥してから取付けてください。

排水チューブ、オーバーフローチューブ

- 排水チューブやオーバーフローチューブが排水口または水受け等から外れていないか確認してください。
- 排水チューブやオーバーフローチューブの先端がふさがれていたり、チューブの途中が折れたりしていないか確認してください。(日常)

✦ 定期点検のおすすめ ✦

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要です。

1年に1回程度、お取付店または、東陶メンテナンス(株) ☎0120-1010-05(フリーダイヤル)または、修理資格者 [(財)日本石油燃焼機器保守協会 TEL03-3499-2928]で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など]のいるお店に点検依頼されることをおすすめします。

✦ 故障・異常の見分け方と処置方法 ✦

つぎのような場合は故障ではありません

こんなとき	理 由
リモコンの温度表示が遅れて表示される。	運転ランプはすぐに点灯しますが、温度表示は優先確認（運転スイッチを押したりリモコンが優先となる）を行うため若干遅れて表示されます。
リモコンの表面温度が高い。	リモコンは、温度表示等を見やすくするため蛍光表示管を使用しています。そのため、運転スイッチを「入」にすると表面温度が高くなりますが、異常ではありません。
はじめて使用するとき、煙や臭いが出る。	熱交換器などに付着した油が焼けるためで、しばらくするとなくなります。
臭いやすすが出る。	着火・消火のときには灯油の燃え残りが生じやすく、これがすすや臭いとなって出てくるためです。
お湯の出がおそい。	機器本体から給湯栓までの距離があると少し時間がかかります。
お湯が白く濁って見える。	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい気泡となって出てくる現象で、無害なものです。しばらくするとなくなります。
給湯温度や湯量に変化する。	2カ所以上で同時に使用したとき、お湯はり・わかしあげを開始したとき、さし水が終了したときなどは湯温や湯量に変化することがあります。
給湯栓を閉めたときやお湯はりが終了したときに衝撃音をする。	給湯栓を急閉止したときやお湯はり弁を開閉するときに、水圧によって発生する音です。
給湯栓を閉めても、しばらくファンが回転している。	未燃ガスを機器外へ排出するため、消火後約90秒間はファンが回転しています。
使用中にモータ音をする。	湯温や湯量を調節するため、機器内のモータが回っている音です。
機器の過圧逃し弁付水抜栓からお湯が吹き出る。	給湯栓を閉めたときやお風呂のわかしあげのときなど、機器内に高い圧力が生じたときに機器内の圧力を下げるため過圧逃し弁が作動し、水抜栓からお湯が吹き出ることがありますが異常ではありません。
排気口から白い煙が出る。	気温の低い冬場では、はく息が白く見えるように、排気ガスの中に含まれている水蒸気が白く見えるためです。
給水・給湯配管に水滴が付着する。	外気温に対して水温が低い場合、空気中の水分が結露して付着します。
ポコポコ音をする。	ふろ配管の条件によっては、お風呂が空のときに給湯を使用すると音（ポコポコ）がする場合があります。

つぎのような場合は故障ではありません

こんなとき	理 由
わかす保温・ふろあつくスイッチを押しても、なかなか火が着かない。	お風呂の湯温確認などを行うため、最長で約10分間火がつかない場合があります。このとき、浴室リモコンに「ふろ確認中」と表示されます。
着火・消火を繰り返す。	お湯の使用量が少ない場合は、燃焼を断続的に行うためです。
運転スイッチは「切」なのにポンプの運転音をする。	外気温が下がってくると、浴槽の水を循環させて凍結予防を行うため機器のポンプが運転します。 浴槽に水がない場合は、約4分後に自動的にポンプを停止します。
わかしあげしていないのに循環アダプタから湯気や水が出る。	お湯を使った際、機器内の配管の残水があたためられて湯気や水滴となって出てくることがあります。 外気温が低い場合は、凍結予防のためにポンプが運転し、配管内に残っていた水が排出されることがあります。
わかしあげをすると、循環アダプタからゴミが出てくる。	機器内にたまった入浴剤の成分や湯あかなどが出てきたものです。 気になるようでしたら、配管洗浄剤（別売品）で洗浄してください。 ゴミ防止のため、固形成分の多い入浴剤の使用はひかえてください。
お湯はり量が少なくなったり、止まったりする。	残り湯を確認しているためです。 給湯と同時使用しているためです。
浴槽の水が青く見える。	水質によっては、機器の設置後まもなくして発生することがあります。 これは、銅パイプの銅イオンが溶出して青く見えるもので、人体には無害なものです。 浴槽に付着しないようこまめに掃除をしてください。
オーバーフロー継手からお湯が出る。	お湯はり運転が終了したときに、機器内のふろ配管の残水を排出するためです。
入浴予約した時刻になってもお湯はりが終わっていない。	入浴予約は予約時刻の1時間前までに設定しないと、お湯はりの終了が遅れることがあります。

✦ 故障・異常の見分け方と処置方法 ✦

修理を依頼される前に

こんなとき	理由とお調べいただきたいこと
お湯がでない。	●断水または凍結していませんか。 ●給水元栓は十分に開いていますか。
お湯にならない。	●夏場、水温が高い場合は燃焼領域に達しないため、お湯にならない場合があります。その場合は、給湯量を増やすか、設定温度を上げて水と混合してご使用ください。 ●油タンクは空になっていませんか。送油バルブは十分開いていますか。 ●送油経路に空気が入っています。 →空気抜きが必要です。(13・14ページ)
お湯の出が少ない。	●給湯栓は十分に開いていますか。 ●他の給湯栓と同時に使用していませんか。 ●機器のフィルターにゴミがつまっていますか。 →掃除が必要です。(44ページ)
高温または低温のお湯が出ない。	●リモコンの給湯設定温度は適切ですか。 →リモコンの設定温度を確認してください。(17・18ページ)
適温のお湯が出ない。	●サーモスタット付混合栓の場合、リモコンの設定温度は適切ですか。 →リモコンの設定温度を使用温度より約10℃高くしてご使用ください。
浴室リモコンで給湯温度の変更ができない。	●台所(サブ)リモコンが優先になっているときは、浴室リモコンでの設定温度の変更はできません。 →浴室リモコンの優先スイッチを「入」にしてください。(17・18ページ)
台所(サブ)リモコンで給湯温度の変更ができない。	●浴室リモコンの「優先」ランプが点灯していませんか。 浴室優先のときは、台所(サブ)リモコンでの設定温度の変更はできません。 →浴室リモコンの優先スイッチを「切」にしてください。(17・18ページ)
おふろがわきあがらない。	●浴槽の水位が低い場合は、空だき防止のため燃焼しないことがあります。 →循環アダプタより10cm以上水が入っているか確認してください。 ●循環アダプタにゴミがつまっていますか。 →掃除が必要です。(44ページ) ●油タンクは空になっていませんか。送油バルブは十分開いていますか。 ●ふろ配管は凍結していませんか。 ●ふろ設定温度がおふろの湯温よりも低く設定されていませんか。
「さし水」スイッチが入らない。または途中で停止する。	●台所(シャワー)などでお湯が使われているときは、「さし水」できません。また、さし水中に給湯(シャワー)を使用すると「さし水」は停止します。 →お湯の使用が終わってから、再度「さし水」スイッチを押してください。
循環アダプタから気泡が出る。	●お湯はり、わかしあげ開始直後は、追いき配管内の空気が出てきます。 →しばらくしても止まらないときは、追いき配管の接続部から空気を吸っているためです。お取付店に修理を依頼してください。

異常が発生したときの処置方法

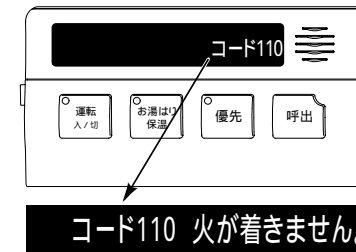
こんなとき	処置方法
黒煙が出たり、ススが異常に多い。	機器の診断が必要です。 送油バルブおよび給水元栓を閉め、電源プラグを抜き、東陶メンテナンス(株) 0120-1010-05(フリーダイヤル)にご連絡ください。

安全装置が作動したときの処置方法

安全装置が作動すると、リモコンにコード番号が表示されます。

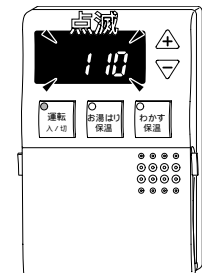
例) コード番号「110」の場合

浴室リモコンでは



と文字が流れて表示されます。

台所・サブリモコンでは



コード番号が出たときは

リモコンの「運転入/切」を「切」にした後、もう一度「運転入/切」を「入」にすると復帰できます。

それでも、コード番号が表示されるときは、下表(次ページも参照)を見て処置してください。

コード番号	内容	処置・調べていただきたいこと
消 灯 (ランプがつかない)	電源が切れています	●停電していませんか。 ●屋内の漏電ブレーカは作動していませんか。 ●電源プラグは確実に差込まれていますか。 確認の後もしリモコンのランプがつかないときは、東陶メンテナンス(株) 0120-1010-05(フリーダイヤル) 注) にご連絡ください。

注) お取付店の電話番号がリモコンに登録されている場合は、そちらにご連絡ください。

✦ 故障・異常の見分け方と処置方法 ✦

安全装置が作動したときの処置方法

コード番号	異常内容	処置・調べていただきたいこと
10	燃焼制御装置作動 ●火が着かない ●火が消える	●油タンクは空になっていませんか。 ●送油バルブは十分に開いていますか。 ●油タンクに水がたまっていますか。 ➡水抜きが必要です。 (45 ページ)
120		●オイルストレーナにゴミがつまっていますか。 ➡掃除が必要です。 (45 ページ) ●送油経路に空気が入っていませんか。 ➡空気抜きが必要です。 (13・14 ページ)
632	空だき防止装置作動 ●ポンプ異常	●循環アダプタのフィルターにゴミがつまっていますか。 ➡掃除が必要です。 (44 ページ) ●わかしあげのとき、浴槽に十分水が入っていますか。 ➡循環アダプタより約10cm上まで水を入れてください。 ●お湯はりのとき、浴槽の排水栓を抜いていませんか。 ➡排水栓を閉めてください。 ●発泡系・白濁系の入浴剤を使用していませんか。
220	対震自動消火装置作動	●地震または強い衝撃を受けています。 ➡機器および周辺の油漏れがないか確認して、リモコンの運転スイッチを「切」にし、再度「入」にすると復帰します。
その他	その他の安全装置が作動しています	●機器の診断が必要です。 故障コードを確認の上、送油バルブ、および給水元栓を閉め、電源プラグを抜き（凍結のおそれがあるときは水を抜く）東陶メンテナンス(株)0120-1010-05(フリーダイヤル) ^{注)} にご連絡ください。

注) お取付店の電話番号がリモコンに登録されている場合は、そちらにご連絡ください。

その他の装置が作動したときの処置方法

設置名	作動の原因・処置
漏電安全装置	●機器内で漏電したときに通電をストップさせます。 ➡電源プラグをいったん抜き、再度差し込むことで復帰します。
凍結予防装置	機器の周辺温度が約4℃まで低下したとき、機器に内蔵の凍結予防ヒータで機器内をあたためて凍結を予防します。 ➡運転スイッチは「切」でも作動しますので、電源プラグは抜かないでください。 機器の周辺温度が約4℃まで低下したとき、機器に内蔵の循環ポンプが浴槽の水を循環させて凍結を予防します。 ➡運転スイッチは「切」でも作動しますので、電源プラグは抜かないでください。 浴槽に水がない場合は、約4分後に自動的にポンプを停止します。
過圧防止安全装置	●機器の内圧が高くなったときに過圧逃し弁が開き内圧を下げます。 そのとき、過圧逃し弁付水抜き栓からお湯が吹き出ることがありますが、異常ではありません。 ➡排水チューブの点検や水受け等の確認をしてください。 (46 ページ)

コード番号	理由
60	●応急運転をしています。使い勝手が悪くなっていますが、修理が完了するまでお待ちください。

部品交換のしかた

コード番号を表示したときに原因が解除されない場合は、機器の診断が必要となりますので、お取付店または東陶メンテナンス(株)0120-1010-05(フリーダイヤル)^{注)}に点検を依頼してください。

なお、修理は(財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)などのいるお店に点検依頼されることをおすすめします。

注) お取付店の電話番号がリモコンに登録されている場合は、そちらにご連絡ください。

その他の装置が作動したときの処置方法／部品交換のしかた
安全装置が作動したときの処置方法

製品仕様

型 式 の 呼 び		RPE43K		RPE33K	
本 体 品 番		RPE43KA・KAB	RPE43KAS・KASB	RPE33KA・KAB	RPE33KAS・KASB
種 類	燃 焼 方 式	圧力噴霧式			
	給 排 気 方 式	屋外用開放形			
	給 水 方 式	水道直結式			
	加 熱 形 態	瞬間形			
	加 熱 方 式	2缶2水路式			
	循 環 方 式	ふろ側	強制循環式		
点 火 方 式		高電圧放電式			
使 用 燃 料		灯油(JIS1号灯油)			
燃 料 消 費 量	給湯側	5.3L/h		4.3L/h	
	ふろ側	2.0L/h			
出 力	ふろ側	15.3kW			
発 熱 量	ふろ側	69,000kJ/h			
湯 沸 効 率	ふろ側	75.0%			
連 続 給 湯 効 率	給湯側	86.0%			
連 続 給 湯 出 力	給湯側	46.5kW		37.2kW	
熱 交 換 器 容 量	給湯側	0.6L			
	ふろ側	0.3L			
最 低 作 動 水 圧		0.02MPa			
使用圧力(最高使用圧力)		1.0MPa			
伝 熱 面 積	給湯側	1.0㎡			
	ふろ側	1.0㎡			
外 形 寸 法		幅600mm 奥行250mm 高さ700mm			
質 量		40kg			
電 源 電 圧 及 び 周 波 数		100V 50/60Hz			
定 格 消 費 電 力	給 湯 使 用	点火時127/122W	燃焼時112/108W	点火時120/115W	燃焼時107/103W
	ふ ろ 使 用	点火時211/233W	燃焼時170/196W	点火時211/233W	燃焼時170/196W
	給湯・ふろ同時使用	点火時220/244W	燃焼時210/233W	点火時213/236W	燃焼時198/212W
排 気 温 度		260 以下			
騒 音 レ ベ ル		50dB(A)		49.5dB(A)	
循 環 管 取 付 口 径		R1/2			
基 準 浴 槽		180L			
電 流 ヒ ュ ー ズ		10A			
温 度 ヒ ュ ー ズ		189			
安 全 装 置		対震自動消火装置、燃焼制御装置、停電安全装置、空だき防止装置			
そ の 他 の 装 置		凍結予防装置、漏電安全装置、過圧防止安全装置			
付 属 品		取扱説明書(保証書付)、工事説明書、追焚接続金具×2、銅配管セット、送油銅管、アース線、転倒防止金具×2、木ネジ(φ5.1×32)×2、カールプラグ(12×32)×2、給水接続口保温材、給湯接続口保温材			

製品仕様

型式の呼び		RPE43K	
本体品番		RPE43KAE・KAEB	RPE43KAF・KAFB
種類	燃焼方式	圧力噴霧式	
	給排気方式	屋内用半密閉式強制排気形	屋内用密閉式強制給排気形
	給水方式	水道直結式	
	加熱形態	瞬間形	
	加熱方式	2缶2水路式	
	循環方式	強制循環式	
点火方式		高電圧放電式	
使用燃料		灯油(JIS1号灯油)	
燃料消費量	給湯側	5.3L/h	
	ふろ側	2.0L/h	
出力	ふろ側	15.3kW	
発熱量	ふろ側	69,000kJ/h	
湯沸効率	ふろ側	75.0%	
連続給湯効率	給湯側	86.0%	
連続給湯出力	給湯側	46.5kW	
熱交換器容量	給湯側	0.6L	
	ふろ側	0.3L	
最低作動水圧		0.02MPa	
使用圧力(最高使用圧力)		1.0MPa	
伝熱面積	給湯側	1.0㎡	
	ふろ側	1.0㎡	
外形寸法		幅300mm 奥行600mm 高さ900mm	
質量		46kg	47kg
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz	
定格消費電力	給湯使用	点火時127/122W 燃焼時112/108W	点火時150/148W 燃焼時133/128W
	ふろ使用	点火時211/233W 燃焼時170/196W	点火時209/222W 燃焼時172/192W
	給湯・ふろ同時使用	点火時220/244W 燃焼時210/233W	点火時260/285W 燃焼時232/258W
排気筒の呼び径		φ106mm	-
給排気筒の呼び径		-	D70
給排気筒の壁貫通部の孔径		-	φ120mm
排気温度		260 以下	
騒音レベル		50dB(A)	
循環管取付口径		R1/2	
基準浴槽		180L	
電流ヒューズ		10A	
温度ヒューズ		189	189・131
安全装置		対震自動消火装置、燃焼制御装置、停電安全装置、空だき防止装置	
その他の装置		凍結予防装置、漏電安全装置、過圧防止安全装置	
付属品		取扱説明書(保証書付)、工事説明書、化粧板、排水チューブ、追焚接続金具×2、オーバーフローチューブ、送油ゴムホース、ニップル、フレアナット、リモコンコード(0.5m)、ネジ(φ4×10)×2	

製品仕様

型式の呼び		RPE33K	
本体品番		RPE33KAE・KAEB	RPE33KAF・KAFB
種類	燃焼方式	圧力噴霧式	
	給排気方式	屋内用半密閉式強制排気形	屋内用密閉式強制給排気形
	給水方式	水道直結式	
	加熱形態	瞬間形	
	加熱方式	2缶2水路式	
	循環方式	強制循環式	
点火方式		高電圧放電式	
使用燃料		灯油(JIS1号灯油)	
燃料消費量	給湯側	4.3L/h	
	ふろ側	2.0L/h	
出力	ふろ側	15.3kW	
発熱量	ふろ側	69,000kJ/h	
湯沸効率	ふろ側	75.0%	
連続給湯効率	給湯側	86.0%	
連続給湯出力	給湯側	37.2kW	
熱交換器容量	給湯側	0.6L	
	ふろ側	0.3L	
最低作動水圧		0.02MPa	
使用圧力(最高使用圧力)		1.0MPa	
伝熱面積	給湯側	1.0㎡	
	ふろ側	1.0㎡	
外形寸法		幅300mm 奥行600mm 高さ900mm	
質量		46kg	47kg
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz	
定格消費電力	給湯使用	点火時120/115W 燃焼時107/103W	点火時150/145W 燃焼時112/107W
	ふろ使用	点火時211/233W 燃焼時170/196W	点火時209/224W 燃焼時172/192W
	給湯・ふろ同時使用	点火時213/236W 燃焼時198/212W	点火時256/274W 燃焼時202/224W
排気筒の呼び径		φ106mm	-
給排気筒の呼び径		-	D70
給排気筒の壁貫通部の孔径		-	φ120mm
排気温度		260 以下	
騒音レベル		49.5dB(A)	
循環管取付口径		R1/2	
基準浴槽		180L	
電流ヒューズ		10A	
温度ヒューズ		189	189・131
安全装置		対震自動消火装置、燃焼制御装置、停電安全装置、空だき防止装置	
その他の装置		凍結予防装置、漏電安全装置、過圧防止安全装置	
付属品		取扱説明書(保証書付) 工事説明書、化粧板、排水チューブ、追焚接続金具×2、オーバーフローチューブ、送油ゴムホース、ニッブル、フレアナット、リモコンコード(0.5m) ネジ(φ4×10)×2	

製品仕様

型式の呼び		RPE43W	
本体品番		RPE43WA・WAB	
種類	燃焼方式	圧力噴霧式	
	給排気方式	屋外用開放形	
	給水方式	水道直結式	
	加熱形態	瞬間形	
	加熱方式	2缶2水路式	
	循環方式	強制循環式	
点火方式		高電圧放電式	
使用燃料		灯油(JIS1号灯油)	
燃料消費量	給湯側	5.3L/h	
	ふろ側	2.0L/h	
出力	ふろ側	15.3kW	
発熱量	ふろ側	69,000kJ/h	
湯沸効率	ふろ側	75.0%	
連続給湯効率	給湯側	86.0%	
連続給湯出力	給湯側	46.5kW	
熱交換器容量	給湯側	0.6L	
	ふろ側	0.3L	
最低作動水圧		0.02MPa	
使用圧力(最高使用圧力)		1.0MPa	
伝熱面積	給湯側	1.0㎡	
	ふろ側	1.0㎡	
外形寸法		幅550mm 奥行265mm 高さ685mm	
質量		42kg	
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz	
定格消費電力	給湯使用	点火時152/149W 燃焼時115/110W	
	ふろ使用	点火時202/223W 燃焼時172/196W	
	給湯・ふろ同時使用	点火時241/263W 燃焼時215/215W	
排気温度		260 以下	
騒音レベル		53dB(A)	
循環管取付口径		G1/2	
基準浴槽		180L	
電流ヒューズ		10A	
温度ヒューズ		189	
安全装置		対震自動消火装置、燃焼制御装置、停電安全装置、空だき防止装置	
その他の装置		凍結予防装置、漏電安全装置、過圧防止安全装置	
付属品		取扱説明書(保証書付) 工事説明書、追焚接続金具×2、銅配管セット、送油銅管、アース線、オイルストレーナ、送油接続管、木ネジ(φ5.1×32)×6、カールプラグ(12×32)×5	

✦ アフターサービス ✦

点検・修理を依頼される前に「故障・異常の見分け方と処置方法」を見て、もう一度ご確認ください。

保証について

- 本製品はお取付日から1年保証です。(B L 認定品は2年保証です。)

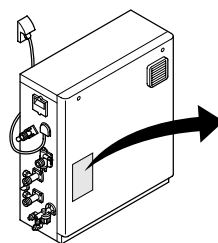
この取扱説明書の60ページが保証書になっています。必ずお取付店名、お取付日などの記入をお確かめになり、保証規定をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

修理を依頼するとき

- 保証期間中に修理を依頼されるときは「保証書」を添えて修理を依頼してください。
- 保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お取付店にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。
- 点検・修理をお申しつけのときは、次のことをお知らせください。

品番
(銘板で確認)
現象を詳しく
(故障コード)
取付年月日
お名前・住所・電話番号
お宅までの道順

例)屋外据置型の場合



銘 板	
品番をご確認ください。	
品 番	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
名 称	
燃 焼 方 式	
給 排 気 方 式	

- 故障、修理の際の連絡先

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ 0120-03-1010 受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00 (夏期休暇・年末年始を除く) インターネットホームページ http://www.toto.co.jp/	アフターサービスについてのご用命は東陶メンテナンス㈱へ 0120-1010-05 受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00 上記以外の地区 9:00～20:00
--	--

- 修理料金のしくみ

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの機器の補修用性能部品を製造打切後、7年(B L 認定品は10年)保有しています。

なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。

✦ 据付け ✦

据付け場所の選定

据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「安全のために必ずお守りください」をお読みにになり、販売店または据付け業者とよくご相談ください。

また、「標準据付け例」については工事説明書の「可燃物との距離を離す」を確認してください。

騒音防止について

設置場所の選び方次第で、騒音は大きく変わります。

騒音公害とならぬよう、十分配慮して設置場所を選択してください。

- 夜間には、小さな音でも通りやすいものです。夜間の使用には気を配りましょう。
- 隣家から、なるべく離して設置してください。
- ブロック塀などが近くにあるときは、音が反響して大きくなる場合がありますので注意してください。

据付け後の確認

据付けが終わりましたら、もう一度工事説明書の「安全のために必ずお守りください」をお読みにになり、工事説明書に記載されているとおり据付けられているかどうか確認してください。

試運転

試運転は販売店または据付け業者と一緒に必ず行ってください。

1. 運転準備

- (1) **給油**
油タンクに灯油(JIS1号)を入れて、「水抜き」(45ページ)を行ってください。
- (2) **送油経路の空気抜き**
給油後、油タンクの送油バルブを開き、「空気抜き」(13・14ページ)を行ってください。
- (3) **油漏れの確認**
油タンクと送油管の接続部、送油管とオイルストレーナの接続部などからも油漏れがないか確かめてください。
- (4) **機器への給水**
給水元栓を開け、給湯栓から水が出てくることを確かめ、空気が出なくなってから閉めます。
- (5) **水漏れの確認**
浴槽及びふろ接続口や機器などの接続部から水漏れがないか確認してください。
- (6) **電源プラグ差込みの確認**
電源プラグが専用のコンセントに確実に差込んであるか確認してください。

2. 運転

(1) 運転開始手順

●給湯運転

リモコンの運転スイッチを「入」にする。
給湯栓を全開にし、お湯が出るか確認してください。

●ふろ運転(お湯はり)

運転スイッチを「入」にし、お湯はり保温スイッチを「入」にしてください。
ランプが点灯し、お湯はりをを行います。
これにより機器内の循環ポンプに呼び水が行えます。

(2) 初期運転時の異常現象

送油経路に空気がたまっていて不着火が発生したときは、安全装置が働いて運転を停止させます。
リモコンの故障コードが「1」または「2」を点滅表示します。

このときは、いったん運転スイッチを「切」にし、再度「入」にしてください。
運転を始めて、10～20秒程しても着火せず、運転を停止する場合は、1. 運転準備(2)送油経路の空気抜きを行い再度 の操作を行ってください。
なお、この時発する「ピー」音は電磁ポンプの空打ち音で故障ではありません。
着火して数秒間は排気口より白い煙が出ます。また、着火して約1分程は湯温が安定しないことがあります、異常ではありません。

(3) 正常運転の目安

ファンの回転異常音、電磁ポンプの異常音及び振動音はありませんか。
着火異常音(着火おくれなどによるもの)はありませんか。
排気口・排気筒トップ・給排気筒トップからのすす発生はありませんか。
初期運転時に異常が発生しましたら、の「故障・異常の見分け方と処置方法」(47～52ページ)を参考にしながら確かめてください。

試運転完了後、お客様が長期間使用されないときは機器の水を抜き、電源プラグを抜いておいてください。(39・40ページ)

3. 消火の手順

- リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。

TOTO®

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お取付店又は東陶メンテナンス(株) ☎ 0120-1010-05 (フリーダイヤル)に修理をご依頼ください。

おなまえ		様	
お客様	おところ ㊦		
お取付店名	㊦		
㊦		Tel	
お 取 付 日		年 月 日	

保証対象 機種品番	表紙に記載の全品番			
	BL 認定品	熱交換器	漏水	5年
		漏水以外		3年
	非BL 認定品	熱交換器以外の部分		2年
		熱交換器	漏水	5年
			漏水以外	
熱交換器以外の部分		1年		

お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、お取付年月日、お取付店名が記入してあることを確認してください。本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
3. ご贈答品等で本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、東陶メンテナンス(株)にご相談ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 保証期間内で次の場合には有料修理になります。
 - (1) 住宅用途以外(例えば業務用での使用または車輛・船舶への搭載等)で使用した場合の不具合。
 - (2) お客様が取扱説明書に基づいた適切な使用、お手入れを行わなかったことに起因する不具合。
 - (3) メーカーが定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造等に起因する不具合。
 - (4) 建築躯体の変形などに起因する不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合。
 - (5) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - (6) ねずみ・鳥・昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
 - (7) 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波等天変地異、凍結、または戦争・暴動等破壊行為による不具合。
 - (8) 消耗部品(リング・パッキン等)の消耗に起因する不具合。
 - (9) 電気・給水の供給トラブル等に起因する不具合。
 - (10) 指定規格以外の燃料・電気、不良燃料等を使用したことに起因する不具合。
 - (11) 熱量変更に伴う調節等による不具合。
 - (12) 給水・給湯配管の錆び・砂・ゴミ等異物流入に起因する不具合。
 - (13) 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
 - (14) 本書の提示がない場合。
 - (15) 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

修理記録					
年 月 日		内 容	部品取替	費用	保証期間
年 月 日			有・無	有料・無料	内・外
年 月 日			有・無	有料・無料	内・外
年 月 日			有・無	有料・無料	内・外

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、「お客様相談室」又は「東陶メンテナンス(株)」にお問い合わせください。

東陶機器株式会社